

磐田地域日本語教室
対話活動のための教材

にほんごで おしゃべりしよう！ Part3



行動体験の活動のための教材

街に出よう！ 人と出会おう！ — 活動例集 —



一般社団法人磐田国際交流協会

1. 行動体験活動とは

学習者が、

- 日本語を使っていろいろな生活上の行為ができるようになる。
- 社会参加ができるようになる。

ことを目的に、実際の生活につながる内容を体験できる場をつくり、本物のコミュニケーションを行う活動です。地域のすべてが学びの場となります。

様々な組織や団体と連携し、多くの地域住民を巻き込んで、外国人と地域社会を繋ぐことにより、外国人が自身の持つ力を発揮し、社会の一員として自分らしく社会生活を送ることができるようになることを目指します。地域社会も、外国人との相互理解を深め、コミュニティの寛容性を醸成することで、誰もが生き生きと暮らせる、多様性豊かな活力ある地域として発展していくことに繋がります。

2. 行動体験活動のつくり方

① 外国人のニーズに合ったテーマの選択

学習者が生活上の必要性を感じ「できるようになりたい」と望む生活上の行為を選びます。

そのために…

- 学習者のニーズを聞く回を設けます。
- 標準的なカリキュラム案を活用して、具体的な内容を考えます。

② 目標設定

「日本語で何がどれだけできるようになる」ことを目指すか、具体的に目標を立て、学習者と共有します。

- 「日本語能力評価」の能力記述の一覧を活用して、目標を「～できる」という形式（Can-do statements）で示します。
- 学習者自身が現状把握するために、設定した目標について活動の前後に自己評価します。

③ 連携・協力者

テーマに合わせて、できる限り専門家や地域の人に関わってもらうようにします。講師として教室に招いたり、教室から外へ出て、施設を訪問したり行事に参加したりします。

- 日頃からネットワークを広げておくといいです。行政はもとより、福祉関係、防災関係、弁護士・行政書士などの士業の方たち、市民活動グループ、学校や幼

児教育・保育、地域の交流センターや自治会などと繋がりをもつようにします。

- 協力者に日本語教室の目的を説明し、よく理解してもらった上で、講師等を依頼します。必要に応じて講師依頼書や講師派遣依頼書を作成します。
- 確認しておくこと。
 - ・ 協力者の氏名、所属、肩書
 - ・ 開催日時、会場（住所）
 - ・ 依頼したい内容と時間
 - ・ 学習者の人数、日本語レベル、通訳の必要性
 - ・ 資料の内容と表記方法、配布・投映資料の有無、データ等の受け渡し方法
 - ・ 当日の流れ、会場に入る時間
 - ・ 交通手段、送迎の必要性、駐車場案内
 - ・ 必要な機材（プロジェクター・スクリーン・パソコン・スピーカー）、文房具
 - ・ 会場内のレイアウト
 - ・ 謝礼と交通費（金額・支払方法・所得税の源泉徴収の有無）
 - ・ 連絡方法（メールアドレス・電話番号・携帯番号・連絡の取り易い時間帯）など

★ 協力者を巻き込むメリット

多文化共生のまちづくりに効果があります。

- ・ 外国人住民の存在を知ってもらえる
- ・ 異なる文化や考え方があることを理解してもらえる
- ・ 外国人とのコミュニケーションの仕方が身につく
- ・ 地域に外国人住民を理解してサポートしてくれる人が増える

④ 活動の流れのつくり方 ※P3の図参照

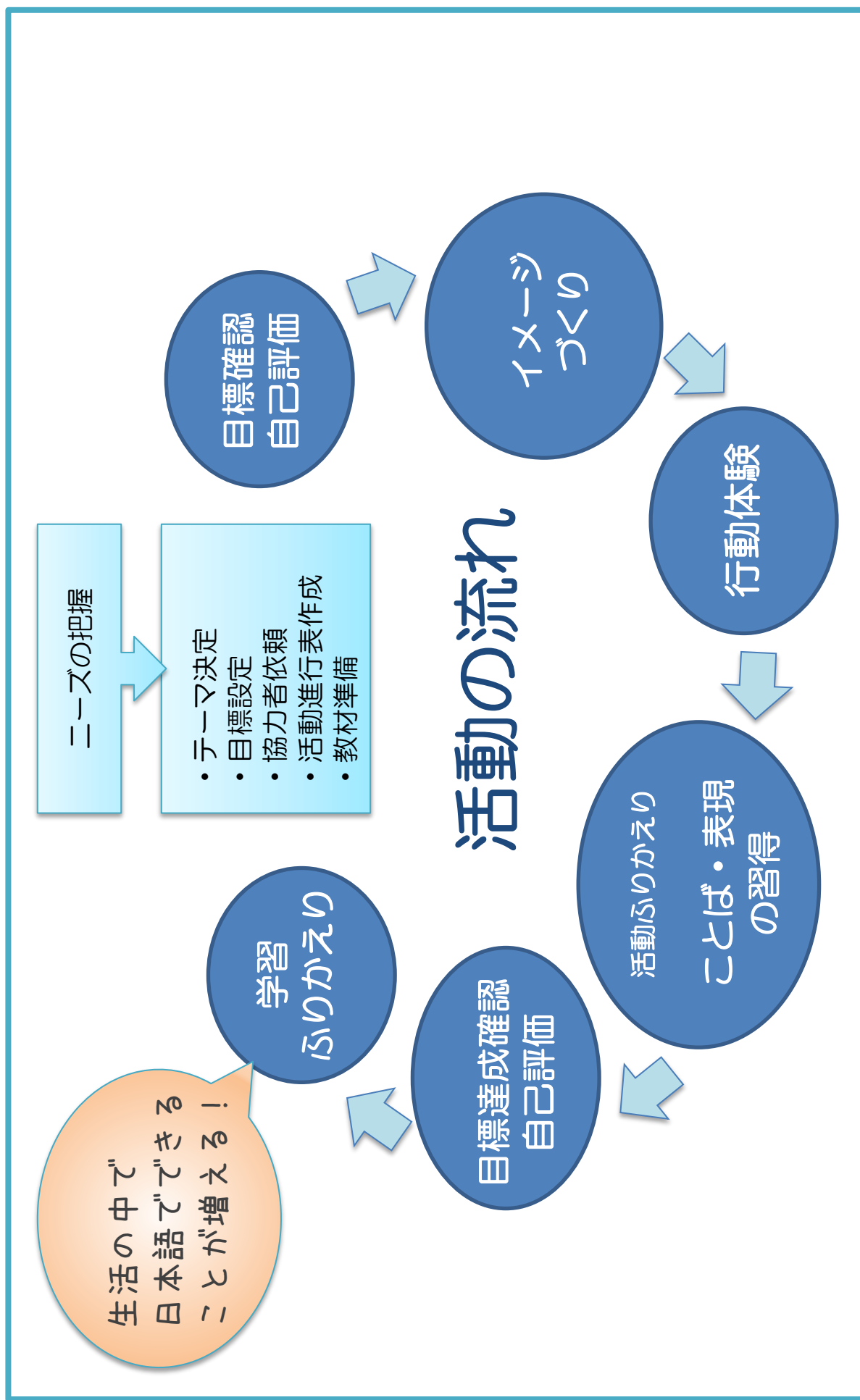
活動進行表（P4参照）を作成して、協力者や補助者と事前に目標や流れを共有します。

- 準備にかけられる時間や必要性に応じて、メモ程度でもいいですし、準備物や教材配付のタイミング、人を動かす指示など詳細に書いてもいいです。慣れないうちは、タイムテーブルや注意する事を載せておくと、落ち着いて進行できます。
- 当日の参加者の状況に応じて、計画にこだわらず臨機応変に活動します。

⑤ 活動をスムーズに行うための教材・資料

言葉だけで伝えようとせず、できるだけ実際の物（レリア）があるとイメージがつかみやすいです。実物が難しいときには、写真やイラストなどを用意します。パンフレットや広告なども役に立ちます。

- まずイメージを持ってから日本語の表現を学びます。
- 協力者にも、見て分かる資料や、やさしい日本語表現をお願いしましょう。



活動進行表

教室

クラス

日 時 会 場	年 月 日 () : ~ : (分)	
テーマ		
ねらい		
参加予定者		
グループ案		
準備 するもの		
時間配分	内 容	備考 (注意事項、担当等)

がくしゅうかくにん
■ 学習確認シート ■

な まえ
名 前

ねん がつ にち てー ま
年 月 日 () テーマ『

』

ま え

もく ひょう
目 標

あ と

しらない ・ すこししている ・ している

(1 ・ 2 ・ 3)

わからない ・ すこしわかる ・ よくわかる

(1 ・ 2 ・ 3)

あまりできない ・ すこしできる ・ できる

(1 ・ 2 ・ 3)

し
を知っている

がわかる

ができる

しらない ・ すこししている ・ している

(1 ・ 2 ・ 3)

わからない ・ すこしわかる ・ よくわかる

(1 ・ 2 ・ 3)

あまりできない ・ すこしできる ・ できる

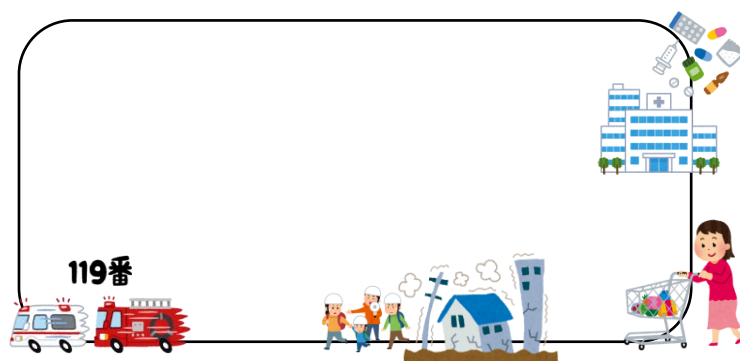
(1 ・ 2 ・ 3)

きょう はな
今日は だれと 話しましたか

きょう あたら お ほ ぶん
今日 新しく 覚えた ことば・文

きょう かんそう
今日の 感想

し はな
知りたい テーマ・話したい テーマ



＊ ＊ 活 動 例 集 ＊ ＊

生活上の行為	No.	テーマ	つながる相手 協力者
0 テーマ決め	ニーズ把握・相互理解		
VII 人とかかわる	1	テーマ選び・自己紹介	
I 健康・安全に暮らす	生活課題の解決		
	2	健康	(行政) 健康福祉担当部署
	3	病院	内科医、歯科医、薬剤師など
	4	救急(通報訓練)	消防指令センター
	5	防災	(行政) 危機管理担当部署
	社会参加		
	6	防災訓練への参加	自治会、自主防災会、地域交流センター
	生活課題の解決		
	7	火災予防	消防本部
	8	交通事故	警察本部担当部署、保険会社
III 消費活動を行う	9	買い物	小売店、飲食店など
IV 目的地に移動する	10	運転免許	警察本部運転免許担当部署
V 子育て・教育を行う	11	教育	教育委員会、外国人担当教諭など
	12	図書館	図書館
VI 働く	13	人事制度・就業規則	企業人事担当者、労務士など
	14	職場のやりとり	
	エンパワーメント		
	15	働き方	(行政) 労働関係担当部署
	16	労働者を守る法律	法テラス、弁護士
VII 人とかかわる	相互理解		
	17	近所づきあい	
VIII 社会の一員となる	社会参加		
	18	豊田ふれあいフェスタ準備会その1	イベント主催者
	19	豊田ふれあいフェスタ準備会その2	イベント主催者
	20	豊田ふれあいフェスタへの参加	イベント主催者
	21	料理交流会の開催 準備会その1	(行政) 広報担当部署、地域交流センター
	22	料理交流会の開催 準備会その2	(行政) 広報担当部署、地域交流センター
	23	料理交流会の開催	(行政) 広報担当部署、地域交流センター
	24	夏まつりへの参加	自治会、地域交流センター
IX 自身を豊かにする	エンパワーメント		
	25	自分カレンダーを作ろう	
	26	わたしの一日	
	27	ライフプラン	金融外国人担当者など
	28	日本語学習法	先輩外国人
	生活課題の解決		
	29	ペット	動物管理機関、動物愛護団体
X 情報を収集・発信する	30	荷物を送る	郵便局、宅配業者など

1 テーマ選び・自己紹介

自分ができるようになりたいことが
明確になる
自己紹介が日本語でできる

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
14(31)3102 自己紹介をする

つながる相手

★ 教室参加者

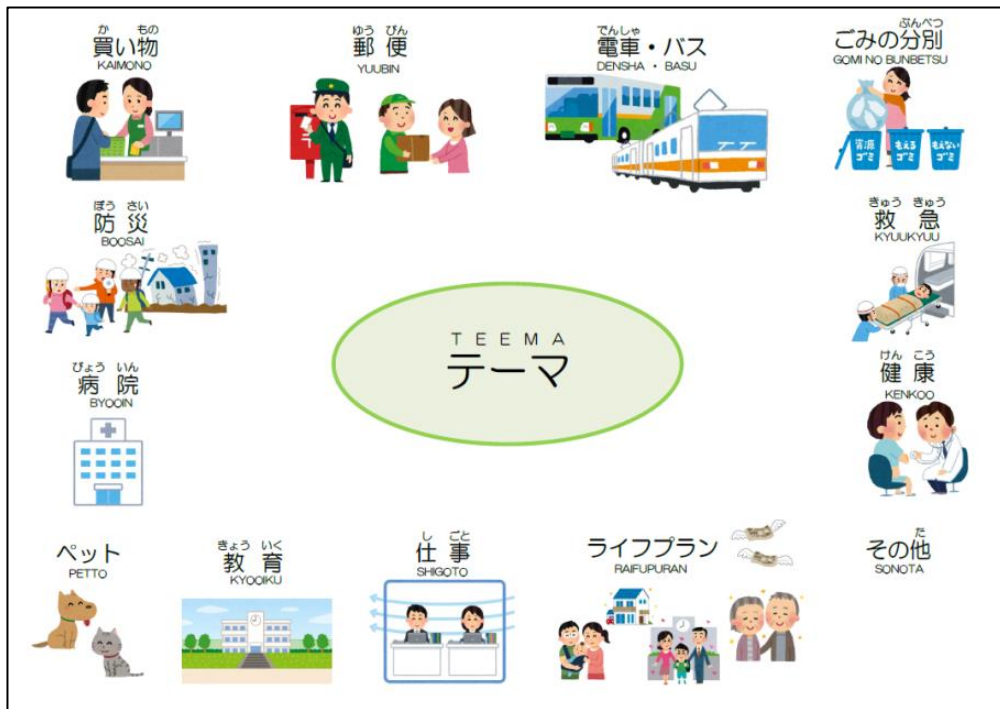


活動進行表（例）

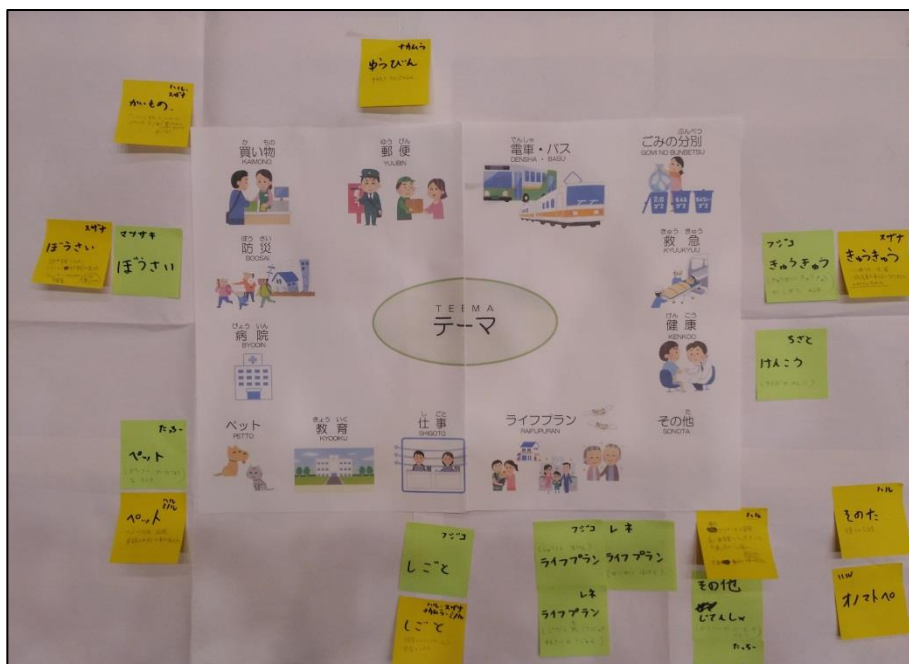
準備するもの	えんたくん（円卓型ダンボール）、個人ファイル、名札ケース、学習確認シート、学習記録、プロッキー、ホワイトボード（小）、ホワイトボードマーカー、マグネット、活動進行表、提示用キーワード、提示用イラスト等	
時間配分	内 容	備考（注意事項、担当等）
14:00	あいさつ、自己紹介（名前、国、今日の朝ごはん）	グループ分け 〇〇さんお願いします
14:10	ゲーム「リーダー探し」	
14:20	学習確認シート(前半)記入	
14:25	テーマ提示①「テーマ決め」	
(5分)	・テーマの例を提示	
14:30	グループ対話	
(15分)	・何について知りたいか、話したいか、何ができるようになりたいかをグループで話しながら出し合う。	
14:45	共有	
(10分)	・各グループで出た意見を WB に貼り出して全体で共有、次回のテーマを決める	
14:55	テーマ提示②「自己紹介」	
(5分)	・名前、家族、仕事、趣味、できるようになりたいことなどいくつか例示し、自分が話したいことを選んで話してもらうよう指示。	
15:00	グループ対話	
15:20	共有	
(15分)	・一人ずつ発表	
15:35	ペア対話 3分×2回	
15:41	学習確認シート(後半)、学習記録記入	

15:55	お知らせ 全体会	
16:00	終了	

教材例



活動の様子



※ふせんに書き出した
学びたいことを
テーマ別に貼って
発表する

2 健康

体の具合を伝えることができる
問診票の氏名、住所などの記入ができる

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
01(01)0103 体調を説明する
0102 問診票に記入する

つながる相手



活動進行表（例）

準備するもの	個人ファイル、名札ケース、振り返りシート、学習記録、付箋紙、プロッキー、ホワイトボード（小）、ホワイトボードマーカー、マグネット、活動進行表、提示用キーワード・イラスト、体の絵のワークシート（一人一枚）、カラーシール、多言語問診票（ポルトガル語 内科・整形外科・皮膚科・歯科・小児科）	
時間配分	内 容	備考（注意事項、担当等）
14:00	あいさつ、自己紹介（名前、国、趣味）	グループ分け
14:10	ゲーム「大嵐」	
14:15	テーマ提示「健康」	
(5分)	・「元気」「まあまあ」「体調が悪い」の言い方を提示。 ・自分の体の調子が悪いところ（お腹をこわした、歯が痛い）を話す	
14:20	グループ対話	配布物
(20分)	・体の絵にシールを貼りながら、調子の悪いところについて話す。キーワードはふせんにメモ。	
14:40	共有	配布物
(15分)	・グループ全員で前に出て、ひとりずつ、グループで話したことを発表	
14:55	多言語問診票の記入	
(20分)	・前半で話した自分の症状に合わせて問診票を選択、記入してもらう。自分の書ける文字でOK。 ・皮膚科、歯科は次回先生が来る回までの宿題にする。	・多言語問診票

15:15	ペア対話 3分×3回	
15:25	ふりかえりシート、学習記録記入	
15:40	お知らせ ・GW前後の日程確認 ・次回のテーマ「病院」	
15:50	全体会	
16:00	終了	

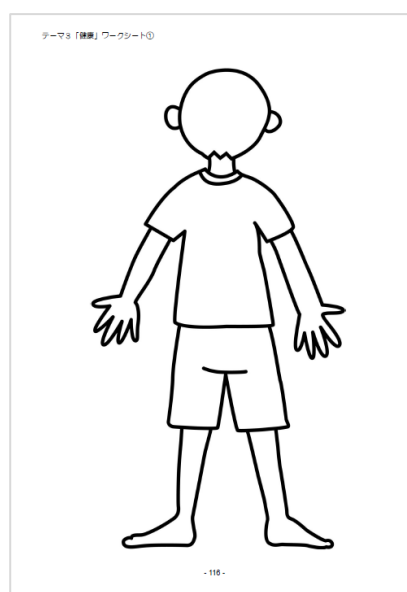
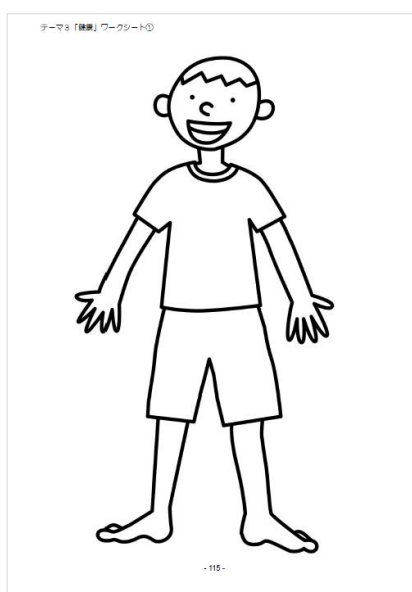
活 動 の 様 子

体の絵ワークシートを使った
テーマ提示→



教 材 例

体の絵ワークシート



3 病院

受診から処方せん薬局で薬をもらう
までの流れを理解する

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
01 (01) 医療機関で治療を受ける
(02) 薬を利用する

つながる相手

★ 医師（内科、歯科、
皮膚科等）
★ 薬剤師



★ 家族・友人
★ 地域の外国人

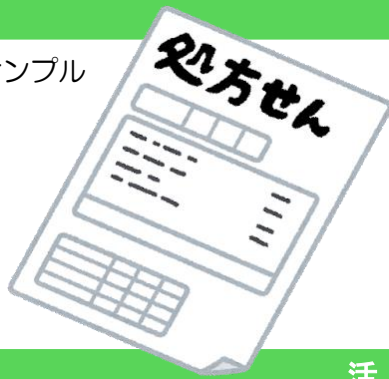
活動進行表（例）

準備するもの	個人ファイル、名札ケース、学習確認シート、学習記録、プロッキー、ホワイトボード（小）、ホワイトボードマーカー、マグネット、活動進行表、内科問診票、提示用キーワード・イラスト、処方箋サンプル、保険証	
時間配分	内 容	備考（注意事項、担当等）
14:00	あいさつ、自己紹介（名前、国、趣味）	グループ分け：〇〇さん お願いします
14:10	ゲーム「いちにのさんの指出し体操」	
14:20	学習確認シート(前半)記入	
14:25 (10分)	テーマ提示「病院」 ・問診票を貼りだして、内容を確認 受付から受診、会計、薬局までを行う。 ・この時に必要な言葉をホワイトボードに貼る	受付：進行役 診察：医師 薬局：薬剤師
14:35 (10分)	グループ対話 ・問診票の内容確認 ・医師、薬剤師への質問事項など	
14:45 (30分)	内科受診体験 書いてきた問診票をもとに、学習者が受診体験をする。 (受付～診察～会計～薬局)	
15:15 (10分)	受診体験のふりかえり、質疑応答 ・受診時に必要なことばの導入 ・質疑応答	事前にいただいた質問も医師と薬剤師天に答えていただく
15:25	ペア対話	

15:35	学習確認シート(後半)、学習記録記入	説明：進行役
15:45	お知らせ ・ 特定初診料、再診料、自費診療料金改定	
15:50	ふりかえり	
16:00	終了	

教材例

処方せんサンプル



保険証（実物）



活動の様子



4 救急（119番通報訓練）

救急車や消防車を呼ぶことができる

標準的カリキュラム案で
 取り上げる生活上の行為の事例
 02(04)事故に備え、対応する
 02(05)災害に備え、対応する

つながる相手



活動進行表（例）

準備するもの	個人ファイル、名札ケース、学習確認シート、学習記録、プロッキー、ホワイトボード（小）、ホワイトボードマーカー、マグネット、活動進行表、提示用写真、提示用キーワード・イラスト、119番ワークシート	
時間配分	内 容	備考（注意事項 担当等）
14:00	あいさつ、自己紹介（名前、国、この夏にしたこと）	グループ分け：〇〇さんお願いします
14:10	ゲーム「名前いもむし」	
14:20	学習確認シート(前半)記入	
14:25	テーマ提示「救急」	写真、イラスト、キーワード
(10分)	・「救急」と「火災」に分けて、通報の流れを説明 ・「助けて」など助けを求める際に必要な日本語を導入	
14:35	グループ対話	
(25分)	①「名前」「住所」「目標物」など、通報時に必要な情報について話し合う ②119番ワークシートを記入する	119番ワークシート ペア分け：進行役
15:00	119番通報体験	通報 5 分前に指令センター代表へ tel
(25分)	・希望者が「救急」、「火災」を想定し、実際に通報してみる ・訓練後にセンターの担当者と簡単にフィードバック	
15:25	ペア対話	
15:35	学習確認シート(後半)、学習記録記入	
15:45	お知らせ ・次回テーマ「病院」	

	☐ 内科、整形外科多言語問診票・・・宿題として配布 ☐ 病院に関して具体的に何を知りたいかヒアリング	多言語問診票
15:50	全体会	
16:00	終了	

教材例

提示用キーワード・イラスト

ひゃくじゅうきゅうばん
119番



たす
助けて！

けいたいでんわ
携帯電話

きゅう きゅう
救急



きゅうきゅうしゃ
救急車



こていでんわ
固定電話



かじ かさい
火事(火災)



しょうぼうしゃ
消防車



じーピーえす
GPS



い ち じょうほう
位置情報

119番ワークシート

ばん め も 119番 メモ	
きゅうきゅう 救急 	かじ かさい 火事(火災) 
じゅう しょ 住所	
ちか たても 近くの建物	
な まえ 名前	
か ぞく 家族	
でんわばんごう 電話番号	

5 防災

災害のときのトイレの使い方を理解する
災害に備えて何を準備すればよいか知る

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
02(05)災害に備え、対応する

つながる相手



活動進行表（例）

準備 するもの	プロジェクター、個人ファイル、名札ケース、学習確認シート、学習記録、プロッ キー、ホワイトボード（小）、ホワイトボードマーカー、マグネット、活動進行表、 提示用キーワード・イラスト、昨年の防災訓練の写真、防災訓練チラシ 【借用機材】プロジェクター、スクリーン	
時間配分	内 容	備考（注意事項、担当等）
14:00 14:10 14:15	あいさつ、講師紹介、自己紹介（名前、国、今日の朝ごはん） ゲーム「後だしじゃんけん」 学習確認シート(前半)記入	プロジェクター、ス クリーン準備
14:20 (40分) 15:00 (10分) 15:10 (3分)	防災講座「災害時の食料とトイレの備え」 ・講師のお話を聞く 質疑応答 テーマ提示「災害の前に、準備しておきたいもの」 ・前半のお話や、先日の台風の時に困ったこと、自分の家の 様子を思い出しながら、自宅に備えたいものについて考え るよう指示。	プロジェクター使用
15:13 (15分) 15:28 (5分)	グループ対話 ・上記のような話をしながら、ワークシートに自分が備えた いものを書きだす。 共有 ・（時間が短いため）他のグループの人にも知ってほしい話が あれば2，3その場で発表してもらう。	ワークシート配布

15:33	ペア対話 3分×2回	防災訓練の写真提示 防災訓練チラシ配布
15:40	学習確認シート(後半)、学習記録記入	
15:55	防災訓練の案内 ふりかえり	
16:00	終了	

教材例

ワークシート

2018.11.25 ワークピア日本語教室 対話クラス・日本生活スタートクラス
さいがい 災害 ぜったい 絶対に じゅんび 準備

災害の前に、絶対に 準備したい！

●準備するものリスト

台風たいふうのときに、ほしかったものはありますか？

今日の話を聞いて、「準備しよう！」と思ったものは？



活動の様子



6 防災訓練への参加

避難所で何が行われるかを知る
防災についての知識を得る

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
02(05) 災害に備え、対応する

つながる相手

- ★ 避難所運営訓練実行委員会（交流センター、自治会等）
- ★ 企業（技能実習生）



- ★ 家族・友人
- ★ 地域の外国人

活動進行表（例）

準備するもの	名簿（グループ分け）、カメラ	
時間配分	内 容	備考（注意事項、担当等）
9:00	豊田支所集合 ※サイレンの音を確認 移動	
9:30	豊田北部小学校 運動場に集合・整列 ●「外国人市民集合場所」の立て看板のところ ●人数報告（情報班へ） ＊ベスト配付・着用	
9:35	開会、地区長あいさつ 連絡事項、注意事項	
9:50	災害時実体験談を聞く	
10:00	訓練開始宣言 本部テント設営 班に分かれて訓練に参加 日本人、外国人の参加者が4Gに分かれて 富岡地区の担当者の引率により、順番に訓練を見学・体験 非常食炊き出し訓練、放水訓練、可搬ポンプ、濾水機講習	
11:30	全員で清掃、会場後片付けの確認	
12:00	地区長が訓練終了宣言、炊き出し弁当配布 車で支所にもどり、アンケートを記入して解散	

教材例

(一社) 警田国際交流協会

2016年12月4日

ちいき ぼうさい くんれん さんか
地域防災訓練参加 アンケート

なまえ(名前) _____ おとこ・おんな(男・女)
くに(出身国) _____ とし(年齢) _____ さい(才)

1. どこ の ぼうさい くんれん(防災訓練)に さんか(参加)しましたか?
ちくめい(地区名) _____

2. ぼうさい くんれん(防災訓練)に さんか(参加)するのは なんかいめ(何回目)ですか?
a. はじ(初)めて b. _____ かいめ(回目) c. まいとし(毎年)
a. の ひと(人)は、いま(今)まで、 ぼうさい くんれん
(防災訓練)があることを し(知)って いましたか?
a. し(知)っていた b. し(知)らなかった

3. こんかい(今回)さんか(参加)した りゆう(理由)は なん(何)ですか?

4. ぼうさい くんれん(防災訓練)で なに(何)を しましたか?

うら(裏)へ

(一社) 警田国際交流協会

5. ぼうさい くんれん(防災訓練)で りかい(理解)できなかった ことや、ぎもん(疑問)におもったこと など しつもん(質問)があれば か(書)いてください。

6. ぼうさい くんれん(防災訓練)で ちいき(地域)の にほんじん(日本人)と はな(話)しましたか?
a. はな(話)した b. はな(話)できなかった
a. の ひと(人)は、どんなことを はな(話)しましたか?

7. ぼうさい くんれん(防災訓練)で こま(困)った こと は ありましたか?
a. あった b. なかった
a. の ひと(人)は、どんなことに こま(困)りましたか?

8. ぼうさい くんれん(防災訓練)に さんか(参加)した かんそう(感想)を おし(教)えてください。

ありがとうございました。

活動の様子



7 火災予防

火災の予防についての知識を身に付ける
火災発生時に適切な行動が取れるようになる

標準的カリキュラム案で

取り上げる生活上の行為の事例

02(05)0504 火災発生時に適切に行動する

つながる相手

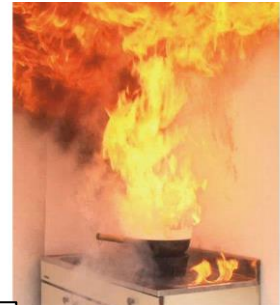


活動進行表（例）

準備するもの	☐ 個人ファイル ☐ 名札ケース ☐ 学習確認シート ☐ 学習記録 ☐ 付箋紙 ☐ 模造紙 ☐ プロッキー ☐ ホワイトボード（小） ☐ ホワイトボードマーカー ☐ マグネット ☐ ビデオカメラ ☐ ノートPC ☐ 活動進行表 ☐ キーワード ☐ 語彙リスト【借用機材】プロジェクター	
時間配分	内 容	備考（注意事項、担当等）
14:00	あいさつ、自己紹介（名前、国、この夏行きたい場所）	グループ分け：〇〇さんお願いします
14:05	ゲーム「後出しジャンケン」	
14:10 (10分)	テーマの提示、学習確認シート記入 講師の紹介	
14:20 (60分)	講師のお話 磐田市消防本部 予防課 〇〇様 ①防火講話 一火災の原因から知る火災予防一 ②消火器の使用方法 ③天ぷら油火災実験 <u>外で助けて！火事だ！などの必要最低限の語彙の確認</u> 質疑応答	通訳有り ②、③は屋外で実施
15:20	ペア対話 ※ 消防の方にも入ってもらう 3分×2回	ペア分け 〇〇さんお願いします
15:40	学習確認シート、学習記録記入	す
15:50	火災時の語彙リスト配布 お知らせ	各種チラシ用意

15:55	全体会	
16:00	終了	

教材例



火事・語彙リスト

火事で使える言葉リスト Lista das palavras que dar para usar em casos de incêndio.					
日本語	Yomigana	Português	日本語	Yomigana	Português
ひやくじゅうきゅうばん 119番	Hyaku jyu kyuu ban	Número 119	しょうけつ 消火器	Shookaki	Extintor de incêndio
火事	Kaji	Incêndio	かてもの 建物	Tatemono	Prédio
きゅうきゅう 救急	Kyuukyuu	Urgência	かい ～階	～Kai	____ andar
きゅうきゅうしゃ 救急車	Kyuukyuu sha	Ambulância	かいだて ～階建て	～Kaidate	Prédio de ____ andares
しょうぼうしゃ 消防車	Shooboo sha	Carro dos bombeiros	いっぴく 一戸建て	Ik kodate	Uma casa
火事だ!	Kajida!	Fogo!	いんげん ～軒	Mejirushi	Marca
たすけて!	Tasukete!	Socorro!	けんめい ～軒目	～Kenmei	____ casa/prédio
燃えています	Moetemasu	Está queimando.	けが人	Keganin	Ferido
ばしょ 場所	Basho	Local	けが人がいますか	Keganin wa imasu ka	Tem alguém ferido?
だいどころ 台所	Daidokoro	Cozinha	おちついてください	Ochitsuite kudasai	Tenha calma
へや 部屋	Haya	Quarto	ひんあつ 避難してください	Hinan shite kudasai	Por favor se abrigue
なべ 鍋	Nabe	Panela	ただちに	Tadachini	Imediatamente
たばこ	Tabako	Cigarro	むかいます	Mukaimasu	Estar em direção
でんき (電気の) コード	(Denki no) Koodo	Fio (elétrico)	どうしましたか	Doushimashitaka	O que aconteceu?
ストーブ	Sutoobu	Aquecedor	やけど 火傷	Yakedo	Queimadura
カーテン	Kaaten	Cortina	みず 水	Mizu	Água

1

活動の様子



8 交通事故

事故にあったときの処理手順を知る
自動車保険や自転車保険のことを知る

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
02(04)0404 交通事故に対処する

つながる相手

★ 協力：警察署、保険会社

活動進行表（例）



準備するもの	個人ファイル、名札ケース、学習確認シート、学習記録、プロッキー、ホワイトボード（小）、ホワイトボードマーカー、マグネット、活動進行表、提示用キーワード、提示用イラスト、保険証（自賠責、任意）、過失割合クイズのイラスト	
時間配分	内 容	備考（注意事項 担当等）
14:05	あいさつ、自己紹介（名前、国、休みにしたこと）	★グループ分け
14:15	ゲーム「後だしじゃんけん」	
14:20	「学習確認シート(前半)」記入	
14:25	テーマ提示	
(5分)	交通事故に遭ったこと、遭いそうになってヒヤッとしたこと ぶつかった、ぶつけられた、（車が）へこんだ、警察、保険会社 おじいさん、フラフラ	
14:30	グループ対話	
(15分)	・交通事故や、ヒヤッとした経験をグループで話す	
14:45	共有	
(15分)	・グループごと発表 ・事故にあったときの対処の流れを確認	
15:00	テーマ提示2「保険」	
(15分)	・車を持っている人は自賠責保険、任意保険に入っているか確認 ・弁護士費用特約の紹介 ・自転車の保険の紹介	
15:15	クイズ「過失割合」	
(15分)	事故が起きた場合の歩行者、自転車、自動車の過失割合についてクイズ →大きな事故の場合や相手がケガや死亡した場合、大変なことになるので任意保険に入っていない場合は加入を促す	
15:30	ペア対話 3分×2回	
15:37	学習確認シート(後半)、学習記録記入	
15:55	全体会	
16:00	終了	

9 買い物

買い物でよく使うことばを知る
商品の場所などを日本語で聞ける
日本語で自分の希望通りの注文ができる

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
05 (08) 物品購入・サービスを利用する

つながる相手

杏林堂上岡田店
バロー磐田店
マクドナルド磐田
バロー店



★ 家族・友人
★ 地域の外国人

活動進行表（例）

準備するもの	個人ファイル、名札ケース、学習確認シート、学習記録、プロッキー、活動進行表、 広告チラシ、キーワード・イラスト ★協力店には、事前に tel 又は訪問し趣旨を説明して受諾を得る	
時間配分	内 容	備考（注意事項、担当等）
14:00	あいさつ、自己紹介（名前、国、好きな動物）	キーワード提示 杏林堂、バローチラシ
14:05	学習確認シート(前半)記入 テーマ提示「買い物」 杏林堂で買い物の体験 マクドナルド磐田バロー店で注文体験 ・チラシのお得情報をチェック	
14:15	車に乗り合せて出発（車：参加者で相談）	
14:30	杏林堂に到着	
(25 分)	・商品名を確認したり、店員さんに質問をしたりする。 ・ポイントカードの仕組み、使い方を知る。	
14:55	杏林堂からバローに移動（徒歩）	店内配架チラシ
15:00	バローに到着	
(25 分)	・商品名を確認したり、店員さんに質問をしたりする	
15:25	バローからマクドナルドに移動	
15:30	マクドナルドに到着	
(30 分)	・実際に日本語で注文をしてみる。 →できれば自分の希望の注文まで細かく（ピクルス抜いて欲しい、コーヒーの砂糖多め等）	マクドナルドの客席 を利用
	ふり返り 学習確認シート(後半)、学習記録記入 お知らせ ・次回のテーマ・予定表の配布	
16:00	現地解散（ワークピアに戻る人は車で移動）	

10 運転免許

運転免許の取得の手続きを理解する
外国免許から日本の運転免許への切り
替えの仕方がわかる

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
08(14)1401 運転免許の手続等をする

つながる相手

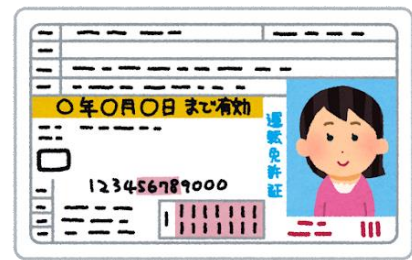


活動進行表（例）

準備するもの	個人ファイル、名札ケース、学習確認シート、学習記録、プロッキー、ホワイトボード（小）、ホワイトボードマーカー、マグネット、活動進行表、キーワードえんたくん（円卓型ダンボール） 【借用設備】ホワイトボード	
時間配分	内 容	備考（注意事項、担当等）
14:00	あいさつ、自己紹介（名前、国、好きな食べ物）	グループ分け 運転免許の取得状況 もここで確認
14:10	ゲーム「人間知恵の輪」	
14:20	学習確認シート(前半)記入	
14:25 (5分)	テーマ提示「運転免許」 ・日本の運転免許に関するキーワードについて触れ、講師を紹介する キーワード：取得、更新、切替え	通訳有り
14:30 (30分)	講話 講師から新規の取得、外国免許からの切り替えについて説明 質疑応答	
15:00 (25分)	グループ対話 ・既に運転免許を持っている学習者は取得時等の体験談を話してもらう。その他日本とブラジルの免許の制度の違い、交通事情について話題を広げてよい。 その際に出た質問は講師に質問可	
15:25	ペア対話 3分×3回	〇〇さんにはグループの通訳を担当してもらう 進行役が全体通訳

15:35	学習確認シート(後半)、学習記録記入	
15:45	お知らせ ・次回テーマについて	
15:50	全体会	
16:00	終了	

活 動 の 様 子



11 教育

日本の教育制度や進学方法について
理解する
公立学校でどんな支援があるか知る

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
10 (20) 小・中・高等学校で教育を
受けさせる

つながる相手

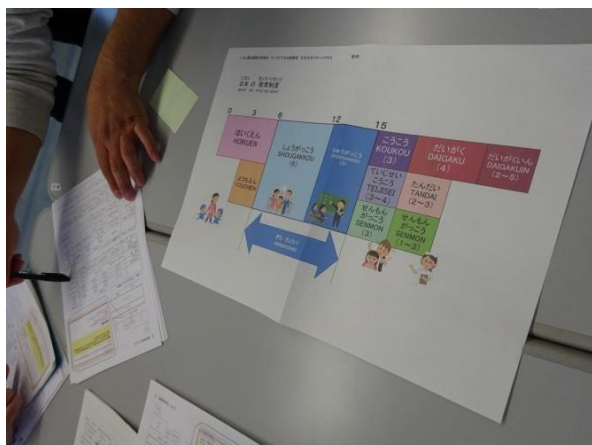
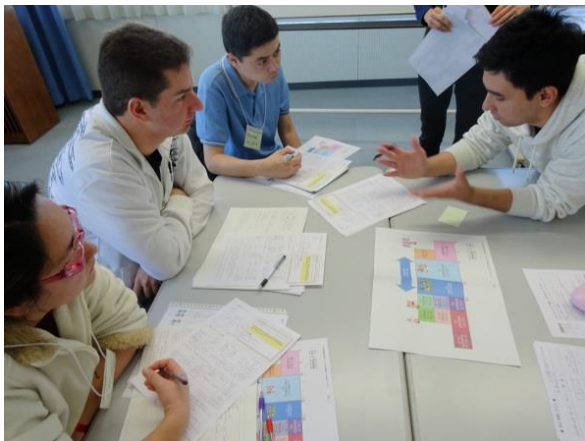


活動進行表（例）

準備するもの	個人ファイル、名札ケース、学習確認シート、学習記録、プロッキー、ホワイトボード（小）、ホワイトボードマーカー、マグネット、活動進行表、キーワード、イラスト、進学ガイド、教育ローンのチラシ	
時間配分	内 容	備考(注意事項、担当等)
14:05 14:10 14:20	あいさつ、自己紹介（名前、国、好きな果物） ゲーム「誕生日並び」 学習確認シート(前半)記入	質問が出た場合は NIJII サポーターに 確認
14:25 (10 分)	テーマ提示「教育制度」 ・ブラジルと日本の教育制度の違いを知っていますか 知っていることを出してもらう。 ・教育制度（小中高大、専門、短大など、4 月はじまり、受験） ・教育資金（どのくらいのお金がかかるか、制服等の値段、就学支援、教育ローン） ・学校行事（参観会、懇談会、入学式の服装） ・磐田市教育委員会の支援体制（NIJII、取り出し、サポーター、相談員）	
14:35 (25 分)	先輩経験者の紹介 体験者（子どものとき日本に来て大学を卒業）のお話 ・日本の学校での自分の経験、保護者に予め知っておいてもらいたいことを話してもらう。 ・質疑応答	

15:00 (20分)	磐田市教育委員会外国人相談員のお話 ・ 普段、いろいろなお子さんと接する中で感じていること、保護者に知っておいてほしいことを話してもらう。 ・ 質疑応答 ※不安に思うこと、知りたいこと ※宿題はどうしている？本読みカードや提出物について	
15:20	ペア対話 3分×2回	
15:27	学習確認シート(後半)、学習記録記入	
15:37	情報提供 ・ 進学ガイド ・ 教育ローン	チラシ配布
15:45	次回について	
15:55	全体会	
16:00	終了、解散	

活 動 の 様 子



12 図書館

図書館で本を借りることができる

※「教育」の回で、子どもに読み聞かせをすると良いという話が出て、図書館へ行くことになったので、「V 子育て・教育」に分類する

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
20(44)4403130 図書館を利用する

つながる相手



活動進行表（例）

準備するもの	個人ファイル、学習確認シート、学習記録、クリップボード、活動進行表 【参加者持ち物】身分証明書（在留カード、運転免許証）	
時間配分	内 容	備考（注意事項、担当等）
14:00	ワークピア磐田 1階ロビー集合	配布
14:05	あいさつ、自己紹介（名前、国、行きたいところ）	・クリップボード
14:10	学習確認シート(前半)記入 出発準備 ・今日の流れの説明 ・身分証明書の確認 ・グループ分け ・車分乗の指示	・学習確認シート ・学習記録
14:15	移動 ・車に分乗して中央図書館へ	現地解散したい人確認
14:30	図書館の方のお話	
(15分)	・館内の説明や図書館の使い方の説明を受ける	
14:45	グループ活動（2グループに分かれ、館内を回る）	
(30分)	・カード作成（グループごと、2、3人ずつ） 記入のサポートをする ・どんなものがどこにあるか見て回る ※読み聞かせの絵本がある児童書のコーナー等 ・探したい本があれば図書館の方に聞いてみる ・借りたい本やCDを途中で選び、実際に借りる	

15:15 (20分)	・時間外の返却ポストも紹介 - 共有 ・どんな本を借りたかお互いに紹介	図書館の方に挨拶
15:35	学習確認シート（後半）、学習記録記入	
15:45	次回のお知らせ、終わりのあいさつ	
16:00	移動（現地解散希望の人は解散） ・ワークピア磐田に戻る 終了、解散	

教材例

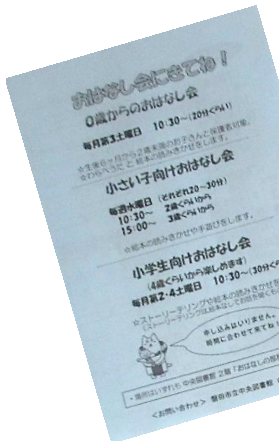
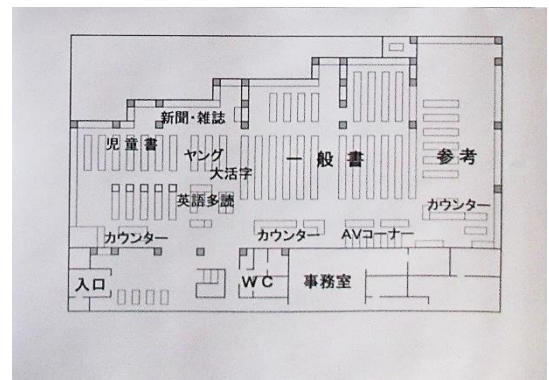
おはなし会チラシ

図書館カレンダー

図書館利用案内

図書館利用申込書→

図書館館内図↓



活動の様子



←返却ポストには
ポルトガル語と英
語の翻訳がある

13 人事制度・就業規則

給与明細の記載内容を理解する
日本の社会保障制度の大まかな内容を理解する
有給休暇を正しくとることができる

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
11 (23)労働条件について理解する

つながる相手



活動進行表（例）

準備 するもの	名札、学習確認シート、キーワード、掲示用給与明細 A3、配付用給与明細 A4、「人事制度・就業規則のことば」チェックシート、ミニホワイトボード、ホワイトボードマーカー、イレーサー、付箋紙、プロッキー、タイマー、マグネット、カメラ、座席名札、掲示用目標、掲示用流れ、予備 A4 用紙、レーザーポインタ 【借用設備】ホワイトボード、机、椅子、プロジェクター、スクリーン、パソコン	
時間配分	内 容	備考(注意事項 担当等)
17:15	スタッフ集合、会場準備、グループに分かれて座る	進行：〇〇
17:30	あいさつ、今日の目標と流れを説明 ★目標の日本語の理解を確認する 学習確認シートの <u>まえ</u> の部分を記入 自己紹介+「今月のお給料で何を買いたいですか」	貼「目標」「流れ」 配学習確認シート 貼キーワード
17:35	アイスブレイク（大嵐）	・輪になって座る 担当：〇〇
17:45 (15分)	提示①「給与明細」 ・声に出して読んでみる。（ <u>金額が入っている項目だけ</u> ） ・意味が分かるか確認。 <u>大まかな意味</u> を説明 「支給額」「控除額」「たす」「ひく」「合計」「差引」 ・計算してみる	投映給与明細 貼キーワード ★〇〇さん、通訳をお願いします。 配給与明細（A4版）
18:00 (30分)	提示②「人事制度・就業規則のことば」 ・チェック表で一つひとつ読み上げながら理解度をチェック メモ欄に本人が説明を書き加える。 ・詳しい説明が必要な項目を説明	配チェック表 貼キーワード ★〇〇さん、通訳を

18:30 (5分)	・有給休暇の取り方（社員さん）	お願いします。
18:35	ペア対話 2分×3回 ・自由会話	
18:42	学習確認シート記入 ・正しく書けるように補助してください。漢字もホワイトボードに書いて使ってもらってください。 ・「今日の感想」と「具体的に知りたいこと」はインドネシア語で書いてもいいです。	
18:50	全体会 ・感想	
19:00	終了	

教材例 ①

給与明細 きゅうよ めいさい		
2019年1月		
基本給	きほん きゅう	
勤務手当	きんむ てあて	
支給額合計	しきゅう がく ごうけい	
健康保険料	けんこう ほけん りょう	
厚生年金保険料	こうせい ねんきん ほけん りょう	
雇用保険料	こよう ほけん りょう	
欠勤控除	けつきん こうじょ	
課税対象額	かぜい たいしょう がく	
所得税	しよく ぜい	
住民税	じゅうみん ぜい	
控除額合計	こうじょ がく ごうけい	
差引支給額	さしひき しきゅう がく	

教材例 ②

人事制度・就業規則のことば(説明資料)		
用語	説明箇所	内 容
給与明細		
基本給	※説明	
勤務手当	※説明	時間外25%、深夜25%、法定外休出35%、法定休出35%
支給額合計	※単独説明	
健康保険料	※説明	病院で治療を行う時に適用される保険制度。治療費の負担が50%となる。
厚生年金保険料	※説明	65才以上もしくは障害が1級等になった場合に適用される保険制度。帰国時に退還一時金が支給される。
雇用保険料	※説明	労働者が失業した時の保険制度。
欠勤控除	※説明	
課税対象額	※説明	
所得税	※説明	所得額に応じた税金。
住民税	※説明	所得額に応じた税金。前年の所得に対して課税されるため2年目から発生。
控除項目合計	※単独説明	
支払日	※単独説明	
通勤手当	※単独説明	
賃金(※発生基準)	※説明	
労災補償	※説明	法定の補償をする。

14 職場のやりとり

職場のあいさつの言葉を知る
 職場で使う言葉を聞いて理解できる
 職場で言いたいことを日本語で言える

標準的カリキュラム案で
 取り上げる生活上の行為の事例
 11(30)職場の人間関係を円滑にする

つながる相手

★ 教室参加者、職場の日本人



活動進行表（例）

準備するもの	個人ファイル、名札ケース、学習確認シート、学習記録、ブロッカー、ホワイトボード（小）、ホワイトボードマーカー、マグネット、活動進行表、提示用キーワード、提示用イラスト等	
時間配分	内 容	備考(注意事項、担当等)
14:05	あいさつ、自己紹介（名前、国、好きな動物）	
14:10	ゲーム「私はだれ？」	
14:25	学習確認シート(前半)記入	
14:30	テーマ提示「仕事」	
(15分)	・仕事で使うあいさつを知っていますか。 知っていることを出してもらう。 ・単語を提示しながら意味の確認をする。 実際に発声してもらう。 ・確認クイズ	
14:45	・仕事でよく使われる表現の確認	
(15分)	- よく聞く言葉を出してもらう。 ・単語を提示しながら意味を確認する。 実際に発声してもらう。	
15:00	グループワーク	
(30分)	・グループに分かれて、用意してきた言葉を確認 「これが言いたい！」もまとめる。	
15:30	・グループ毎に発表	
15:40	ペア対話 3分×2回	
15:46	学習確認シート(後半)、学習記録記入	
15:50	次回について	
	・次回必要なもの、その場の人の出席予定確認	
15:55	全体会	
16:00	終了	

15 働き方

自分の働き方について考える

標準的カリキュラム案で

取り上げる生活上の行為の事例

11 (22)就職活動をする

(23)労働条件について理解する

つながる相手

- ★ 静岡県国際交流協会
- ★ 外国人雇用企業
- ★ 正規外国人社員



- ★ 家族・友人
- ★ 地域の外国人

活動進行表（例）

準備するもの	☐ 個人ファイル ☐ 名札ケース ☐ 振り返りシート ☐ 学習記録 ☐ 付箋紙 ☐ 模造紙 ☐ プロッキー ☐ ホワイトボード（小） ☐ ホワイトボードマーカー ☐ マグネット ☐ 活動進行表 ☐ 提示用のイラスト、写真、キーワード ☐ ワークシート ☐ PC 【借用機材】プロジェクター、スクリーン、延長コード	
時間配分	内 容	備考（注意事項、担当等）
開始前	（プロジェクター・スクリーン・PC セットアップ）	
14:00	あいさつ、自己紹介（名前、国、今一番欲しいもの）	
14:05	ゲーム「足ジャンケン」 ・相手を探して勝ち抜き形式	グループ分け：〇〇さんお願いします
14:15 (5分)	提示「働き方」 ・自身の仕事（臨時職員：国際交流協会スタッフ）の内容と、選んだ理由、仕事について感じていることについて話す。	通訳：〇〇さんお願いします
14:20 (15分)	グループ対話 ① ・グループで、自身の仕事の内容と、仕事について感じていること（良いこと、改善したいことなど）を話す。補助者は付箋に書きとめ、模造紙に貼る（できれば日本語とポ語併記で） ・現在仕事をしていないひとは、「こんな仕事をしたい」等の話をする。	
14:35 (10分)	共有（他のグループの模造紙を見て回る） ・付箋の内容が日本語のみの場合は通訳、補助者がフォローする	

14:45	講師のお話 ①	通訳：〇〇さんお願いします
(10分)	(公財)静岡県国際交流協会 〇〇様	
14:55	講師のお話 ②	
(20分)	会社名 〇〇様	
15:15	質疑応答	
15:25	グループ対話 ②	各種チラシ用意
(15分)	・お話を伺って、「これから どうなりたいか?」「そのために必要なことは?」「今できることは?」など感じたことを話し合い、ワークシートにまとめる。	
15:40	ふりかえりシート、学習記録記入	
15:50	お知らせ	
15:55	全体会	
16:00	終了	

教材例

日本生活スタートクラス 「働き方」 2018.06.17
NIHON SEIKATSU STARTO KURASU...HATAPAYAKATA

名前
NAME

今の仕事を選んだ理由
IMANO SHIGOTO WO ERANDA RYUJYU

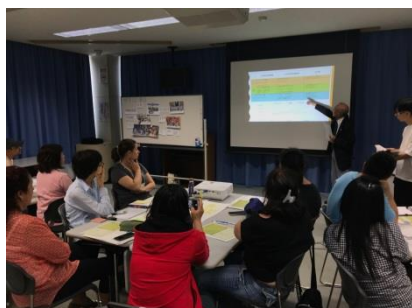
これから どうなりたいか?
KOREKARA...DOU NAITAI KA?

そのために 必要なことは?
SONO TAME NI...HIYOSU NA KOTO WA?

今できることは?
IMA...DEKIRU KOTO WA?

メニュー
MENU

活動の様子



16 労働者を守る法律

日本の労働に関する法律を知る
法律違反があったときの相談先を知る

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
(該当なし)

つながる相手



活動進行表（例）

準備するもの	個人ファイル、名札ケース、学習確認シート、学習記録、ホワイトボード（小）、ホワイトボードマーカー、マグネット、活動進行表、提示用キーワード、提示用イラスト等、ポインター、パソコン接続のアダプター 【借用設備】プロジェクター、スクリーン	
時間配分	内 容	備考（注意事項、担当等）
14:05	あいさつ、自己紹介（名前、国、出身地）	（事前）投影準備と動作確認、日付・テーマを書いておく
14:10	ゲーム「肩上げて下げて」	
14:15	「学習確認シート(前半)」記入	
14:20 (30分)	法律についてのお話（弁護士の先生、通訳：〇〇さん）	資料配布
14:50 (30分)	質疑応答	
15:20	ペア対話 3分×3回	
15:30	学習確認シート(後半)、学習記録記入	先生にお礼
15:45	お知らせ	持ち物：身分証明書 ・在留カード ・運転免許証 など
15:50 (5分)	次回について ・「図書館へ行こう」集合場所 1 階ロビー	
15:55	全体会	
16:00	終了	

教材例

- ・講師作成のパワーポイント資料

べんごし への そうだん

- ・ざんぎょうだい を はらって くれ ない。
- ・もらはら・ぱわはら・せくはら を された。
- ・かいしゃ を やめさせられた。

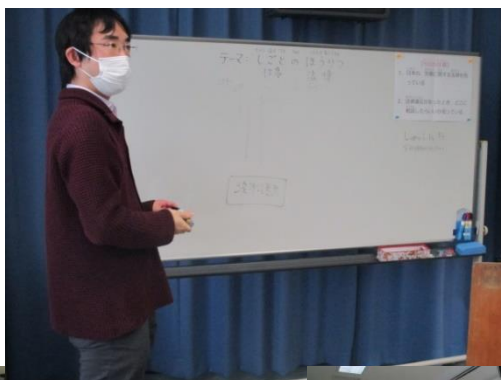
もらはら・ぱわはら

- ・どのような いやがらせ が あったか。
- ・それが どれくらい つづいた か。

- ・法テラスのチラシ（やさしい日本語）



活動の様子



17 近所づきあい

近所の人と親しくなるためのきっかけ
づくりを知る
地域の情報を得られるようになる

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
14(31)人と付き合う

つな がる 相 手



活動進行表（例）

準備するもの	えんたくん（円卓型ダンボール）、個人ファイル、名札ケース、学習シート、学習記録、プロッキー、ホワイトボード（小）、ホワイトボードマーカー、提示用の写真（回覧板表紙、裏表紙）、広報いわた、自治会の書類（年間行事計画・ゴミ当番表・電話連絡網）、ポ語版広報いわた（Boletim）、マグネット、活動進行表	
時間配分	内 容	備考（注意事項、担当等）
14:00	あいさつ、自己紹介（名前、国、好きな色）	グループ分け 〇〇さんお願いします
14:10	ゲーム「拍手ゲーム」	
14:20	学習確認シート(前半)記入	
14:25 (10分)	テーマ提示「近所づきあい」 ・寸劇で、引越しのあいさつと、自治会の書類をもらうところを再現 ・回覧板と広報いわたでの情報の見方、ポルトガル語版広報いわたの配布場所について確認 ・近所の方とどんなつき合いをしているか、地域の情報をどこで得るかをグループで話すよう指示	
14:35 (25分)	グループ対話 ・グループで、自分の近所づきあいや、地域の情報をどのように得ているかについて話す。	
15:00 (10分)	共有 ・グループごとに前に出て、一人ずつ、自分がどのように地域の情報を得たり、近所の人とつき合っているかを話す。	回覧板実物（無ければ写真）を見せる

15:10	ペア対話 3分×3回
15:20	学習確認シート(後半)、学習記録記入
15:35	ふりかえり ・今日の感想を話す
15:45	お知らせ ・次週休みと次回のテーマについて
15:50	全体会
16:00	終了

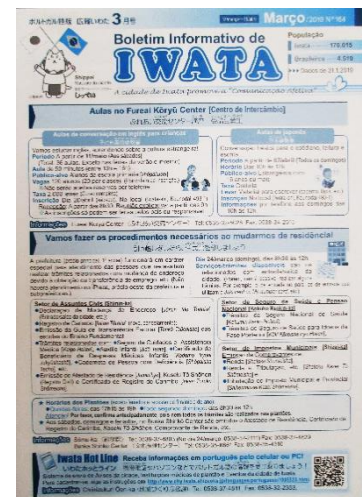
教材例



回覧板表紙



広報いわた



ポルトガル語版広報いわた



18 豊田ふれあいフェスタ 準備会その1

フェスタでやりたいこと、できることを話す
意見を出し合い、話し合いを進める

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
16(35) 行事に参加する

つな がる 相 手

★豊田ふれあいフェスタ
実行委員会
(交流センター、自治会)

協 力 者

教室参加者

伝える相手

★ イベント来場者
★ 地域の日本人

活動進行表（例）

【1日目】

準備 するもの	□提示用写真 □カレンダー □教室紹介パネルの例 □付箋紙 □模造紙 □プロッキー □メモ □ホワイトボード（小） □ホワイトボードマーカー □マグネット □昨年のフェスタの写真	
時間配分	内 容	備考(注意事項 担当等)
19:10	あいさつ、自己紹介（名前、国、好きな飲み物）	写真提示
	ゲーム（リーダー探し）	
19:15	提示	
	・昨年のフェスタの写真を見て、何をしたか、どんな様子だったかイメージを共有	
	・フェスタ当日までの日程と計画を提示	
19:20	グループで話し合い	
	・今年のフェスタの案を出し合う	
	販売料理、ゲーム、パネル展示について	
20:00	共有	
	・グループごと、どんな案が出たか発表し共有	
20:15	ペア対話	
20:25	学習記録とふりかえりシート記入	
20:45	活動のふりかえり・次回のお知らせ（次週やすみ）	
21:00	終了	

【2日目】

準備 するもの	□提示用写真 □カレンダー □教室紹介パネルの例 □付箋紙 □模造紙 □プロッキー □メモ □ホワイトボード（小） □ホワイトボードマーカー □マグネット □カメラ □ホッとラインの登録方法
------------	---

時間配分	内 容	備考(注意事項 担当等)
19:05	あいさつ、自己紹介(名前、国、住んでいるところ)	写真
19:10	ゲーム(足じゃんけん)	
19:15	提示① 台風で困ったこと 停電、アンテナ(バルコニーの手すりが折れた)	
19:20	グループ対話①	
19:35	発表(各グループ代表一人)	
19:45	情報提供 ・被害がある場合は写真をとること ・いわたホッとライン登録 ・連絡方法確認(LINE 等)	
20:00	提示② 豊田ふれあいフェスタ ・①当日までの日程を確認 ②会場 ③昨年の内容 ④先週の内容と説明会の情報を合わせて共有 ◆パネル展示(教室紹介1枚) ◆ゲーム(スタンプラリーのゲーム以外は参加費徴収 OK) ①魚釣り②ヨーヨー釣り ◆料理 ブラジル料理 パステウ(カセットコンロ可、要消火器) 台湾料理 ローバツパン	
20:05	グループ対話 ・料理は国別で相談。料理が苦手な人はゲームのグループでゲームの詳細を考える ※目標:料理…メニュー決定、ゲーム…参加費の有無決定	
20:25	共有 ・グループごとに代表者が話し合った内容を発表して共有	
20:30	ペア対話	
20:40	学習記録とふりかえりシート記入 次回のお知らせ(次週やすみ)	10月5日までに 変更点(火の使用 やゲームの参加費 について)を主催 者に連絡するた め、ゲーム、料理 は今日中に決めたい
20:50	全体写真撮影(教室紹介パネル用)	
21:00	終了	

教材例



左:教室から会場までの地図

右:昨年のイベントの様子を模造紙に貼り、イメージの共有に使用

19 豊田ふれあいフェスタ 準備会その2

実行のための具体的な計画を立てる
掲示物やゲームに使う道具を作成する

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
16(35) 行事に参加する

つながる相手

★ 豊田ふれあいフェスタ実
行委員会
(交流センター、自治会等)



★ イベント来場者
★ 地域の日本人

活動進行表（例）

【3日目】

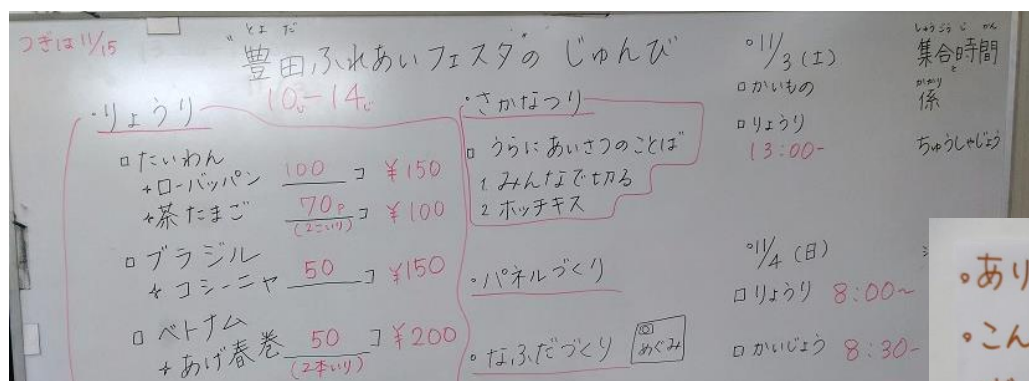
準備するもの	自己紹介提示用ファイル（写真）、A4 白紙、模造紙、ふせん、ブロック、カレンダー、以前のフェスタの写真・地図、教室紹介パネルの例、色模造紙、はさみ、カッター、のり、セロテープ、色紙、パネル用写真、ビニールプール、料理詳細記入用紙、メモ用紙、マグネット、カメラ	
時間配分	内 容	備考（注意事項、担当等）
19:10	あいさつ、自己紹介（名前、国）	自己紹介は後で時間をとるので簡単に。
19:15	ゲーム（早口ことば、または後出しじゃんけん）	
19:20	※前半は、新規参加者向けに自己紹介	
19:20	提示① 自己紹介 名前、住んでいるところ、家族、仕事、趣味を例に出す。 自己紹介が出来る人、文字を書きたい人は文で書く。 グループ対話 ひとりずつ自己紹介	
19:25	ペア対話	A4 白紙 漢字を書きたい人にはサポートする よく話せる人は補助者側で
19:45	提示② 豊田ふれあいフェスタ	
19:55	・前回まで参加していない人には、これまでの情報を共有	
20:05	・グループに分かれてすすめる内容を指示	
20:10	グループ対話 ◆パネル 教室の写真や色紙を使って作成 ◆ゲーム 魚釣りの道具やルールを考える ◆料理 詳細を詰める ブラジル「パステル」、台湾「ロバツァン」「茶葉蛋」、ベトナム「春巻」	料理、ゲームなどのグループに分かれる
20:35	共有 ・グループごとに代表者が話し合った内容を発表して共有	

20:40	学習記録とふりかえりシート記入	
	次回のお知らせ（ふれあいフェスタ準備と〇〇）	
20:55	他のクラスにもフェスタのお知らせ&参加確認	
21:00	終了	

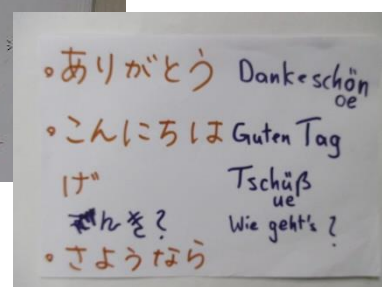
【4日目】

準備するもの	プロッキー、教室紹介掲示用パネル、教室写真、色紙、はさみ、カッター、のり、セロテープ、ホッチキス、印刷した魚の絵、マグネット、竹竿、テグス、ビニールプール	
時間配分	内 容	備考（注意事項、担当等）
19:10	あいさつ、自己紹介（名前、国）	
19:15	ゲーム（名前いもむし）	
19:20	グループ活動 豊田ふれあいフェスタの準備	
19:25	・グループに分かれてすすめる ◆パネル 仕上げ ◆ゲーム 魚釣り道具作成、裏に各国語の挨拶を印刷した魚の絵を切り、ホッチキスの針を付ける、ルールの確認 ◆料理 詳細決定 料理の手順、前日や当日にすること、食材や調理器具の確認、値段・数量・販売容器の決定、 ※値段を掲示する看板、販売数をチェックする用紙は当日までに作成 ※当日使う名札を合間に作成する（国旗貼付）	
20:45	共有 ・グループごとに、できたこと、決まったことを発表する	
20:55	フェスタの日時・集合時間等、再度お知らせ	
21:00	終了	

教 材 例



魚釣りの魚の絵の裏に書く、学習者の母語を確認↓



本番前最後の教室で決めることをリストアップ↑

20 豊田ふれあいフェスタへの参加

地域のイベントに参加し、料理販売やゲームを通じて地域の日本人と交流する

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
16(35) 行事に参加する

つながる相手

★ 豊田ふれあいフェスタ
実行委員会
(交流センター、自治会)

協力者

教室参加者

伝える相手

★ イベント来場者
★ 地域の日本人

活動進行表（例）

準備するもの	料理名・値段掲示用画用紙、プロッキー、セロテープ、ガムテープ、名札用紙、名札ケース、集金箱、お釣り、クーラーボックス、発泡スチロール箱、消毒用アルコール、使い捨て手袋、魚用紙、釣竿、ビニールプール、色鉛筆、日本語教室紹介パネル、日本語教室チラシ、いわた ICENEWS、入会案内		
時間配分	内 容		備考（注意事項、担当等）
前日 13:00	【会 場】 準備なし	【交流センター調理室】 料理準備 食材準備のうえ、調理室集合 終了	
当日 8:00	会場準備開始 教室パネル、販売看板掲示 フェスタ開始 料理販売・魚釣りゲーム開始 【魚釣りゲーム】 ・来場者が魚を釣り、裏に書いてある外国語の挨拶を学習者とする。魚に色を塗る。 【料理販売】 ・コシニャ 50 個、ロバ ッパソ 100 個、茶葉蛋 70 個、春巻 50 個 ※学習者は交代で休憩をとり、会場内を見に行く 販売・ゲーム終了、片付け開始 終了	料理開始	
8:30		料理を順次会場へ運搬 学習者は料理と一緒に会場へ	
9:40		調理室片付け スタッフが片付け	
10:00		調理室を閉め、会場へ移動	
14:00			
15:00			

教材例

後日教室でとった
アンケート

豊田日本語教室
2018年度とよだふれあいフェスタについて アンケート

名前 Maeda Koko

国籍 Brazilian

1. 何に 参加しましたか?

前日まで ☒ 準備

当日 ☐ 準備、片付け ☐ 料理 ☐ 販売 ☐ ゲーム

2. ふれあい広場で 自分が やったことに ☒

☐ 教室の みんなと 準備をする → ☐ ☐ ☐

☐ ふれあいフェスタの お客さんと 話す ☐ ☐ ☐

☐ 料理を おいしく 作る → ☐ ☐ ☐

☐ パネルで 教室を 紹介する → ☐ ☐ ☐

☐ ゲーム → ☐ ☐ ☐

3. 次に やってみたいことは ありますか?

{ ☐ }

4. ふれあいフェスタの 感想 ☐ ☐ ☐

たのしかった まあまあ たのしめなかった

豊田日本語教室
2018年度とよだふれあいフェスタについて アンケート

名前 YANG ZAI FEI

国籍 中国

1. 何に 参加しましたか?

前日まで ☒ 準備

当日 ☒ 準備、片付け ☐ 料理 ☐ 販売 ☐ ゲーム

2. ふれあい広場で 自分が やったことに ☒

☐ 教室の みんなと 準備をする → ☐ ☐ ☐

☐ ふれあいフェスタの お客さんと 話す ☐ ☐ ☐

☐ 料理を おいしく 作る → ☐ ☐ ☐

☐ パネルで 教室を 紹介する → ☐ ☐ ☐

☐ ゲーム → ☐ ☐ ☐

3. 次に やってみたいことは ありますか?

{ はい、やりたいです。 }

4. ふれあいフェスタの 感想 ☐ ☐ ☐

たのしかった まあまあ たのしめなかった

太のしかった

活動の様子

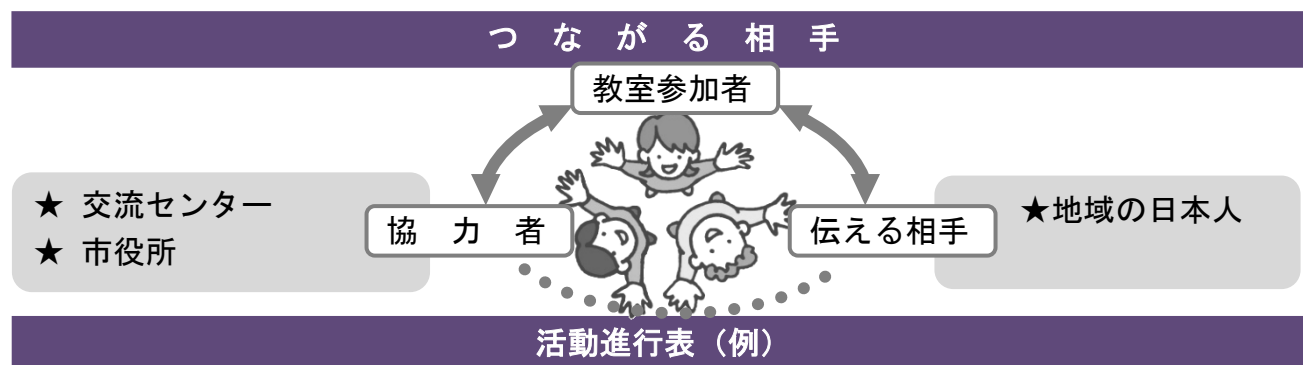


20 豊田ふれあいフェスタへの参加

21 料理交流会の開催 準備会その1

料理交流会のメニューを相談して決める
レシピを日本語で作る

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
16(35) 行事に参加する



【1日目】

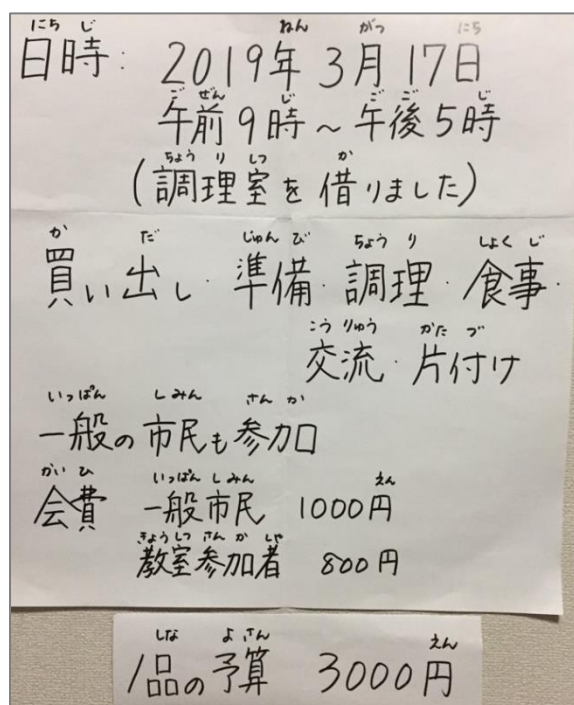
準備するもの	メモ用紙、ミニホワイトボード、ホワイトボードマーカー、マグネット、提示用キーワード、提示用写真、ワークシート、学習記録、ふりかえりシート	
時間配分	内 容	備考(注意事項 担当等)
14:00	あいさつ、自己紹介（名前、国、昨日の夕食のメニュー） ゲーム「おおあらし」	※『広報いわた』に「料理交流会」の参加者募集記事を掲載依頼（協会事務局から磐田市担当課へ）
14:10	提示「料理交流会」 ・料理交流会について決まっていることを説明する ・一昨年、昨年のメニューを紹介する ・一品当たりの予算を伝える	
14:25	グループで話し合い（出身国別） ・グループでメニューについて話し合う ・材料を相談する	
15:15	発表 ・グループごとに、全員が話し合った内容を発表して共有	
15:30	ペア対話	
15:40	学習記録とふりかえりシート記入	
15:55	お知らせ ・スピーチコンテスト募集 ・次回のテーマ	
16:00	終了	

【2日目】

準備するもの	模造紙、付箋紙、メモ用紙、ミニホワイトボード、ホワイトボードマーカー、プロッキー、マグネット、貼ってはがせるのり、提示用キーワード、提示用イラスト、提示用写真、ワークシート、学習記録、ふりかえりシート
--------	--

時間配分	内 容	備考(注意事項 担当等)
14:00	あいさつ、自己紹介(名前、国、好きな食べ物)	※「料理交流会」の参加者募集のチラシを作成し協会事務局に配布依頼
	ゲーム「足で紐送りレース」	
14:10	提示「レシピを作る」	
14:25	グループで話し合い(出身国別)	
	・料理の作り方を書き出す	
	・6人前の食材を書き出す	
15:15	発表	
	・グループごとに、全員で、料理の作り方と必要な食材を皆に説明する	
15:30	ペア対話	
15:40	学習記録とふりかえりシート記入	
15:55	お知らせ	
	・次週お休み	
	・次回のテーマ	
16:00	終了	

教材例

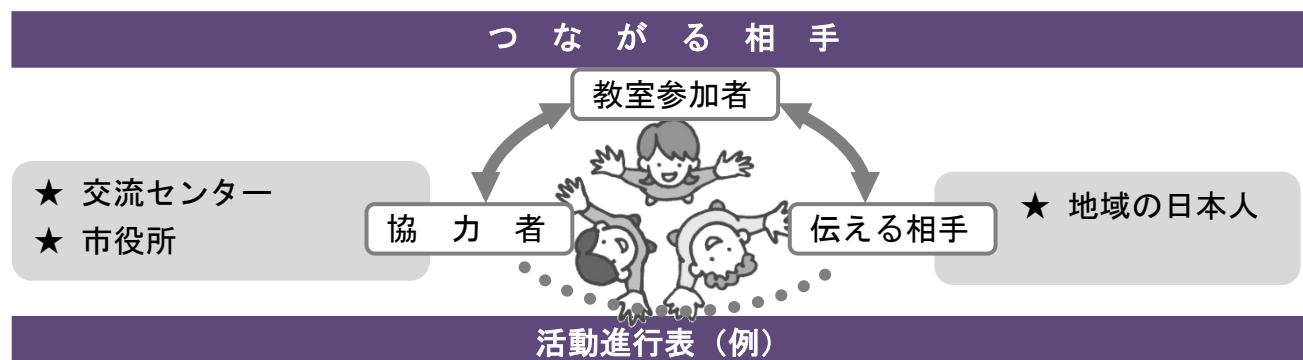


グループ					
りょうりのなまえ					
ざいりょう			しょうかい		
なまえ	りょう	メモ			
			どうぐ		
つくりかた					
できあがり!!					

22 料理交流会の開催 準備会その2

料理交流会の予算を相談して決める
買い物の計画を立てる

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
16(35) 行事に参加する



【3日目】

準備するもの	模造紙、付箋紙、メモ用紙、ミニホワイトボード、ホワイトボードマーカー、ブロッキー、マグネット、貼ってはがせるのり、提示用キーワード、提示用写真、ワークシート、学習記録、ふりかえりシート	
時間配分	内 容	備考(注意事項 担当等)
14:00	あいさつ、自己紹介（名前、国、好きなスポーツ） ゲーム「後出しじゃんけん」	キーワード
14:10	提示「料理交流会」 ・料理交流会について決まっていることを説明する ・一品当たりの予算を伝える	
14:25	グループで話し合い（出身国別） ・グループでメニューについて話し合う ・材料・予算・作り方・調理器具を相談し、ワークシートに記入する	
15:15	発表 ・グループごとに、全員が話し合った内容を発表して共有	
15:30	ペア対話	
15:40	学習記録とふりかえりシート記入	
15:55	お知らせ ・次回のテーマ	
16:00	終了	

【4日目】

準備するもの	模造紙、付箋紙、メモ用紙、ミニホワイトボード、ホワイトボードマーカー、ブロッキー、マグネット、貼ってはがせるのり、提示用キーワード、地図、チラシ、ワークシート、学習記録、ふりかえりシート
--------	---

時間配分	内 容	備考(注意事項 担当等)
14:00	あいさつ、自己紹介(名前、国、好きな季節) ゲーム「リーダー探し」	キーワード
14:10	提示「買い物」 ・「いつ」「どこで」「何を」買っているか ・買いたいもの	
14:25	グループで話し合い(出身国別) ・「いつ」「どこで」「何を」買っているか ・買いたいもの ・材料・予算・作り方・調理器具を相談する	
15:15	発表 ・グループごとに、全員で、料理の作り方と必要な食材を皆に説明する	
15:30	ペア対話	
15:40	学習記録とふりかえりシート記入	
15:55	お知らせ ・次回のテーマ	
16:00	終了	

活 動 の 様 子



料理交流会 2019年3月17日(日) 9時～16時30分

ふたにく

リョウリグループ	メンバー
シニガン スープ	ジエイク アルドルン ミヨマー リカン デル アキ

リョウリのなまえ

ざいりょう

なまえ	リョウ	メモ
ふたにく	1kg	
たまねぎ	1コ	
しょうが	おしロ	
パセリ	18.5	
だいこん	1コ	
シニガンパウダー	1コ	

どろ

なべ
まな板
ナイフ
おたま

作り方 (ざいりょう)

1. ふたにくをきる。(おろす)
2. なべに水を入れる(たくさん) 水の中にふたにくをいれて煮つける。
3. たまねぎ、パセリ、しょうが、だいこん、おたまをいれる。
4. ふたにくがやわらかくなったら、たまねぎ、だいこん、しょうが(おたま)、をいれる。
5. やさいがやわらかくなったら、シニガンパウダーをいれる。
6. パセリをいれる。

23 料理交流会の開催

料理交流会を開催し、地域の日本人に参加してもらい、自国の料理と一緒に作って交流する
参加者同士協力して会を運営する

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
16(35) 行事に参加する

つながる相手

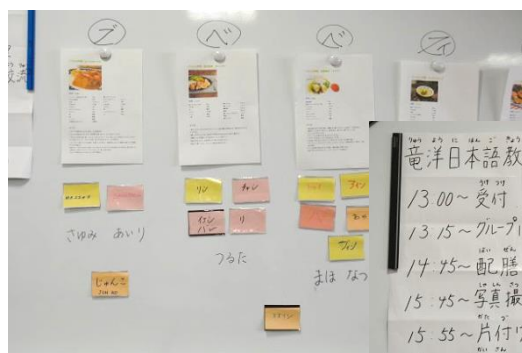


活動進行表（例）

準備するもの	買い物リスト、料理別レシピ、交流会の進行表（掲示用）、名札（ホワイトボード掲示用）、マグネット、消毒用アルコール、キッチンペーパー、ふきん、台ふき	
時間配分	内 容	備考（注意事項、担当等）
9:00	グループ分け、買い出し ・リーダーを確認し、グループ分けをする ・全員で買い出し…リストを参考に食材を選ぶ 会場準備、料理の下ごしらえ ・リーダーを中心に料理の下ごしらえ 昼食	買い物リスト
13:00	受付・会費集金 ・学習者、スタッフは随時受付、集金 ・一般参加者も来た人から受付、集金する 挨拶（教室コーディネーター） 料理紹介（各料理のリーダー）	レシピとグループ分けをホワイトボードに掲示
13:15	～料理交流会開始～ グループに分かれて調理 ベトナム料理 「豚の角煮 ティッホー」 「生春巻き ゴイクン」 フィリピン料理 「シニガンスープ」 「アドボ」 「レチェフラン」 ブラジル料理 「ロールキャベツ」	

14:45	配膳 交流タイム 食事をしながら参加者同士交流する 自己紹介と感想 ・全員ひとことずつ	
15:45	集合写真撮影	
15:55	片付け	
16:30	～料理交流会終了～ 一般参加者解散 調理器具のチェック、調理室の最終清掃	
17:00	終了	

活 動 の 様 子



23 料理交流会の開催

24 夏まつりへの参加

地域の日本人と交流する
浴衣、盆踊りなどの日本の伝統文化を体験する

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
16(35) 行事に参加する

つな がる 相 手



活動進行表（例）

準備するもの	□参加者名簿 □活動進行表 □浴衣、甚平、草履 □カメラ	
時間配分	内 容	備考（注意事項、担当等）
16:00	豊田北部小学校に集合後、富岡交流センターへ移動 （交流センターの場所が分かる人は直接向かう場合も）	
16:10	浴衣の着付け	
16:50	豊田北部小学校グラウンドへ移動	
17:00	フェスタ富岡 ～開 会～ ・開会式 <u>途中、屋台での買い物や食事をしながら地域の人と交流</u> ・豊田中学校吹奏楽部 鑑賞 ・盆踊り大会への参加 ・ハワイアンバンド「アロハアロハ」鑑賞 ・フラダンス「ナネア・ヨーコ・フラメイト」鑑賞 ・閉会式	
20:00	フェスタ富岡 ～閉 会～ 連絡事項：次週お休み	
20:10	富岡交流センターへ移動	
20:20	着替え後、解散	

教材例



ポルトガル語チラシ

フェスタ富岡		2018.08.05(土)
夏祭りプログラム		富岡交流センター
15:20	カギ開ける、荷物運込(川添)	
15:50	駐車場、郵便、会場案内(恵美、川添)	
16:00	着付け(大橋、厚美、諺田、宇野)	
17:00	閉会式	
	着付け終わったら鍵閉めて会場へ	
	豊中吹奏楽部	
18:00	盆踊り大会	
	アロハアロハ	～部屋のカギ閉まっています～ カギ:川添
19:00	ナアネヨーコフラメイト	
	閉会式	
20:00	カギ開ける、着替え	

スタッフ用スケジュール表

活動の様子



24 夏まつりへの参加

25 自分カレンダーを作ろう

年月日の言い方がわかる
いろいろな物の数え方を知る

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
18 人生設計をする

つながる相手

教室参加者



活動進行表（例）

準備するもの	☐ 個人ファイル ☐ 名札ケース ☐ 振り返りシート ☐ 学習記録 ☐ 付箋紙 ☐ 模造紙 ☐ プロッキー ☐ ホワイトボード（小） ☐ ホワイトボードマーカー ☐ マグネット ☐ 活動進行表 ☐ 提示用のカレンダー、イラスト、写真、キーワード ☐ ワークシート ☐ 数え方のプリント	
時間配分	内 容	備考（注意事項、担当等）
14:00	あいさつ、自己紹介（名前、国、自分の誕生日）	
14:10	ゲーム「誕生日順に並ぼう」 ※年は考慮しない。 ・全員輪になって、ことばを使わずに誕生日順に並びかえる。	
14:20 (10分)	提示「自分カレンダーを作ろう」 ・【冒頭】学習者から数字の言い方や物の数え方を学びたいという要望があり、自分の過去や未来のイベントについて話すことで「年月日」が言えるようになればと今回の活動を組み立てた旨を説明 ・「わたしのカレンダー」を貼り出し、年月日とイベントについて順に話す。各イベントに関するキーワードやイラスト、写真をそれぞれ見せる。	グループ分け：〇〇さんお願いします
14:30 (40分)	グループ対話 ・グループで、自分の過去と未来のイベントについて話す。補助者は付箋やメモを用いて、出てきたキーワードを日本語で書き留めておく。 話し終わったら各自ワークシートに記入し、自分カレンダーを作る。	通訳：〇〇さんお願いします ※数え方のプリントは必要に応じて配布 ペア組合せ：〇〇
15:10 (20分)	共有（その場で発表） ・年月日の言い方を意識して自分カレンダーの内容を話す。	※補助者サポート
15:30	ペア対話 3分×1～2回	
15:35	数え方のプリント配布、ふりかえりシート、学習記録記入	
15:45	お知らせ ※ 日付の言い方意識	簡単にプリントの説明をする
15:55	全体会	
16:00	終了	

教材例

[illegible]

ひつ きせ ちせ
月の数え方
TSUKI HAZUKEHATA

いち がつ
1 月
ICHI GATSU

に がつ
2 月
NI GATSU

さん がつ
3 月
SAN GATSU

し がつ
4 月
SHI GATSU

ご がつ
5 月
GO GATSU

ろく がつ
6 月
ROKU GATSU

しち がつ
7 月
SHI CHI GATSU

はち がつ
8 月
HACHI GATSU

く がつ
9 月
KU GATSU

じゅう がつ
10 月
JUJU GATSU

じゅういち がつ
11 月
JUJU ICHI GATSU

じゅうに がつ
12 月
JUJU NI GATSU

ひつ
1 日
TSU TACHI

ふつか
2 日
FUTSUKA

みっか
3 日
MIKKA

よっか
4 日
YOKKA

いつか
5 日
ITSUKA

むいか
6 日
MUKA

ななか
7 日
NANAKA

ようか
8 日
YOOKA

ここのか
9 日
KOKONAKA

とちか
10 日
TOOKA

ひつ きせ ちせ
日付の数え方
HIZUKEHATA

どういち にち
1 1 日
JUJU ICHI NICHI

どうに にち
1 2 日
JUJU NI NICHI

どうさん にち
1 3 日
JUJU SAN NICHI

どうよっか にち
1 4 日
JUJU YOKKA

どういつ にち
1 5 日
JUJU GO NICHI

どうむい にち
1 6 日
JUJU MU NICHI

どうなな にち
1 7 日
JUJU NANAKA

どうよう にち
1 8 日
JUJU YOOKA

どうこの にち
1 9 日
JUJU KOKONAKA

どうとち にち
1 10 日
JUJU TOOKA

どうどういち にち
2 1 日
JUJU ICHI NICHI

どうどうに にち
2 2 日
JUJU NI NICHI

どうどうさん にち
2 3 日
JUJU SAN NICHI

どうどうよっか にち
2 4 日
JUJU YOKKA

どうどういつ にち
2 5 日
JUJU GO NICHI

どうどうむい にち
2 6 日
JUJU MU NICHI

どうどうなな にち
2 7 日
JUJU NANAKA

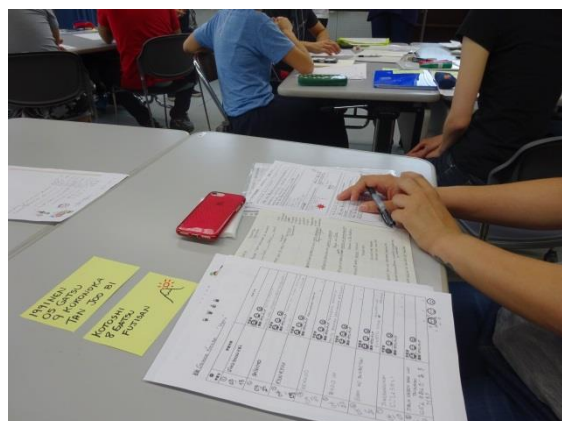
どうどうよう にち
2 8 日
JUJU YOOKA

どうこの にち
2 9 日
JUJU KOKONAKA

どうとち にち
3 0 日
JUJU TOOKA

どうどうどういち にち
3 1 日
SANJUJU ICHI NICHI

活動の様子



25 自分カレンダーを作ろう

26 わたし的一天

時刻、時間の言い方を知る
時間に関係する表現を理解する

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
18(38)生活設計をする

つながる相手

★ 教室参加者



活動進行表（例）

準備 するもの	☐ 個人ファイル ☐ 名札ケース ☐ 振り返りシート ☐ 学習記録 ☐ 付箋紙 ☐ 模造紙 ☐ プロッキー ☐ ホワイトボード（小） ☐ ホワイトボードマーカー ☐ マグネット ☐ 活動進行表 ☐ 提示用のイラスト、写真、キーワード ☐ カテゴリーカード ☐ 時間のプリント	
時間配分	内 容	備考（注意事項、担当等）
14:00	あいさつ、自己紹介（名前、国、今朝起きた時間）	
14:10	ゲーム「早起き順に並ぼう」 ・言葉を使わずに、今朝早く起きた順に並び直す	グループ分け：〇〇 さんお願いします。
14:20 (10分)	提示「わたしの一日」 ※趣旨説明 学習者のふりかえりシートに、時間の言い方を勉強したいとの意見が書いてあったことを説明する。 <u>おおまかに時刻を記した模造紙を掲示</u> - 起床～就寝までの出来事と時刻や所要時間について話し、それぞれ関連するイラストや写真を貼る。 - 最後にそれぞれに該当するカテゴリーのキーワードを貼る。 カテゴリー：睡眠、食事、仕事、家事、自由時間 ※グループ対話の内容指示 - 各グループにカテゴリーのカードを配る。 カテゴリー：睡眠、食事、仕事、家事、自由時間 - 時刻や時間の表現を使って話すように指示する。 「～時間（分）かかる、～時前に、～時すぎに、～時まで等」	時間軸模造紙 イラスト、写真 キーワード カテゴリーカード
14:30 (30分)	グループ対話 - 話したいカテゴリーを選び、それについて時刻や時間を使って自由に話す。 - 補助者は、学習者が話した内容の<u>キーワード</u>をふせんに書き、模造紙に貼り付ける。	

15:00 (20分)	共有：発表 ・各グループ前へ出て、話したいカテゴリーについて発表する。	ペア分け：〇〇
15:20 (10分)	ペア対話（3分×2回）	
15:30 (10分)	ふりかえりシート、学習記録記入 ・時間のプリントを配布	
15:40	お知らせ	
15:50	全体会	
16:00	終了	各種チラシ

教材例

すい 眠 SUI MIN	すい 眠 SUI MIN	すい 眠 SUI MIN
しょく じ SHOKU JI	しょく じ SHOKU JI	しょく じ SHOKU JI
か じ KA JI	か じ KA JI	か じ KA JI

し ごと SHI GOTO	し ごと SHI GOTO	し ごと SHI GOTO
じゅうじかん JI YUU JIKAN	じゅうじかん JI YUU JIKAN	じゅうじかん JI YUU JIKAN

じ かん
JI KAN

〇〇

じ 時
JI

午前
GO ZEN

〇時
REE JI

1時
ICHI JI

2時
NI JI

3時
SAN JI

4時
YO JI

5時
GO JI

6時
ROKU JI

7時
SHICHI JI

8時
HACHI JI

9時
KU JI

10時
JUJU JI

11時
JUJICHI JI

12時
JUJUNI JI

午後
GO GO

(0時)
REE JI

1時
ICHI JI

2時
NI JI

3時
SAN JI

4時
YO JI

5時
GO JI

6時
ROKU JI

7時
SHICHI JI

8時
HACHI JI

9時
KU JI

10時
JUJU JI

11時
JUJICHI JI

(12時)
JUJUNI JI

〇〇 分
FUN FUN

1分
I PPUN

2分
NI PPUN

3分
SAN PPUN

4分
YON PPUN

5分
GO PPUN

6分
RO PPUN

7分
NANA PPUN

8分
HA PPUN

9分
KYUU PPUN

10分
JU PPUN

11分
JUJI PPUN

12分
JUJUN PPUN

13分
JUJUSAN PPUN

14分
JUJUYON PPUN

15分
JUJUGO PPUN

16分
JUJUURO PPUN

17分
JUJUNANA PPUN

18分
JUJUHA PPUN

19分
JUJUKYUU PPUN

20分
NIJI PPUN

21分
NIJUI PPUN

22分
NIJUN PPUN

23分
NIJUSAN PPUN

24分
NIJUYON PPUN

25分
NIJUUGO PPUN

26分
NIJUURO PPUN

27分
NIJUNANA PPUN

28分
NIJUJHA PPUN

29分
NIJUKYUU PPUN

30分
SANJI PPUN

31分
SANJUI PPUN

32分
SANJUN PPUN

33分
SANJUSAN PPUN

34分
SANJUYON PPUN

35分
SANJUUGO PPUN

36分
SANJUURO PPUN

37分
SANJUNANA PPUN

38分
SANJUJHA PPUN

39分
SANJUKYUU PPUN

40分
YONJI PPUN

41分
YONJUI PPUN

42分
YONJUN PPUN

43分
YONJUSAN PPUN

44分
YONJUYON PPUN

45分
YONUUGO PPUN

46分
YONUURO PPUN

47分
YONUNANA PPUN

48分
YONUJHA PPUN

49分
YONUKYUU PPUN

50分
GOJI PPUN

51分
GOJUI PPUN

52分
GOJUN PPUN

53分
GOJUSAN PPUN

54分
GOJUYON PPUN

55分
GOUUGO PPUN

56分
GOUURO PPUN

57分
GOUNANA PPUN

58分
GOUJHA PPUN

59分
GOUKYUU PPUN

60分
ROKUGI PPUN

27 ライフプラン

ライフイベントにかかる費用を知る
貯蓄の仕方を理解する

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
18 人生設計をする

つながる相手



活動進行表（例）

準備するもの	□個人ファイル □名札ケース □振り返りシート □学習記録 □模造紙 □付箋紙 □プロッキー □ホワイトボード（小） □ホワイトボードマーカー □マグネット □補助者用活動進行表 □ライフプランのワークシート	
時間配分	内 容	備考（注意事項、担当等）
14:00	あいさつ、自己紹介（名前、国、昨日の晩ごはん）	講師から一般的なライフプランのお話 【ワークシートとライフイベント例】 ライフプランと教育資金の資料
14:05	ゲーム「あとだしじゃんけん」	
14:10 (30 分)	提示「ライフプラン」 ・結婚、出産、教育、老後（退職後）を中心に、一般的にかかる費用や資金調達（貯金、積立、ローン・・・）について話して頂く。	
14:40 (25 分)	グループ対話 ・ワークシートを使って、各自ライフプランを立ててみる 横軸にそって、年齢とライフイベントを書きこむ ライフイベント例を参考にする	
15:05 (10 分)	共有 ・各自ライフプランの発表	
15:15 (20 分)	まとめ・質疑応答 ・学習者の発表をふまえ、講師からのアドバイスや情報提供 ・質疑応答	
15:35	ふりかえりシート、学習記録記入	
15:45	お知らせ、確認事項 ・次回のテーマ「 自己紹介、今年の目標 」	
15:50	全体会	

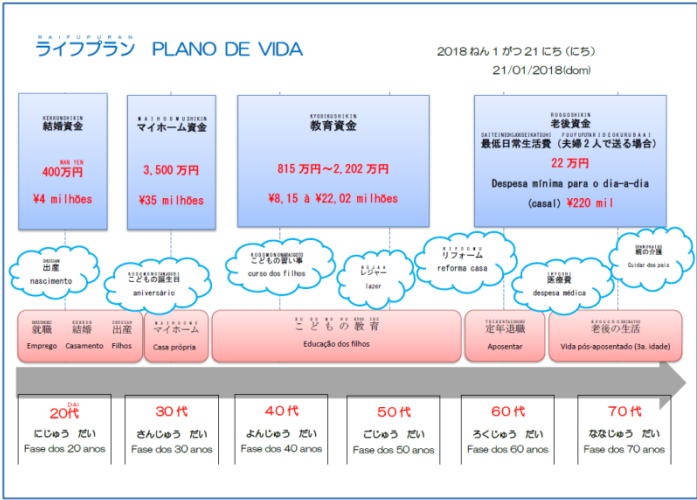
教材例

(なまえ)のライフプラン
seu nome PLANO DE VIDA

2018年1がつ21にち (にち)
21/01/2018(dom)

() さい Ano () さい Ano () さい Ano () さい Ano () さい Ano () さい Ano

いま Presente



子どもの教育費 (一人あたり)

	公立	私立
幼稚園 (3年間)	66万円	149万円
小学校 (6年間)	193万円	921万円
中学校 (3年間)	144万円	401万円
高校 (3年間)	122万円	298万円
大学	290万円	433万円
合計	815万円	2202万円

出典：幼稚園～高校／文部科学省 平成 26 年度「子供の学習費調査」 「学習費総額の状況」 学年横断の学習費総額、大学入学科、授業料／文部科学省「公立大学基礎データ」「平成 26 年度学生納付金調査結果」、大学修学費、課外活動費、通学費／独立行政法人日本学生支援機構 平成 26 年度「学生生活調査」「学生生活調査結果」から算出。万円未満は切り捨て

活動の様子



28 日本語学習法

日本語を習得して、どんなことができる
ようになりたいか具体的にイメージする
様々な学習方法を知る

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
19 (40) 学習目標を設定する
(41) 学習方法を身につける

つながる相手

★ 講師：通訳として活躍している先輩、教室参加者

活動進行表（例）



準備するもの	えんたくん（円卓型ダンボール）、個人ファイル、名札ケース、学習確認シート、学習記録、ブロッカー、ホワイトボード（小）、ホワイトボードマーカー、マグネット、活動進行表、提示用キーワード、提示用イラスト	
時間配分	内 容	備考（注意事項、担当等）
14:00	あいさつ、自己紹介（名前、国、今ほしいもの）	グループ分け：〇〇 さんお願いします
14:05	ゲーム「脳トレ」	
14:10	「学習確認シート(前半)」記入	
14:15	テーマ提示「私の日本語（外国語）学習法」	
(5分)	ポルトガル語の学習について話す いつから、どこで、どうやって、どうなった	キーワード提示
14:20	グループ対話	並びの指示など含め 10分 全員で車座に座る (イス使用)
(20分)	いつから、どこで、どうやって日本語（外国語）を勉強しているか、始めたところからの変化、何が効果的だったか、などをグループで話す。	
14:40	共有 グループで前に出て、一人ずつ発表する。	
14:55	ペア対話 3分×2回	
15:05	先輩の話を聞こう！（座談会形式）	
(30分)	講師：〇〇さん、〇〇さん、〇〇さん 日本語を ・いつから勉強しているか ・どのように習得したか ・日本語が使えるようになって生活や仕事で変わったこと ・日本語習得に必要なだと思うこと などを話してもらう。（日本語、ポルトガル語） 質問なども自由に。	
15:35	「学習確認シート(後半)」、学習記録 記入	
15:45	日本語を習得してできるようになりたいこと（目標）を書く	
15:50	お知らせ 次回の予定	
16:00	終了	

29 ペット

ペットを飼う時の手続きを知る
 ペットを飼う時のルールやマナーを理解
 する

標準的カリキュラム案で
 取り上げる生活上の行為の事例
 20(44) 余暇を楽しむ

つな がる 相 手

★ 講師：動物愛護市民団体、教室参加者



活動進行表（例）

準備するもの	個人ファイル、名札ケース、学習確認シート、学習記録、プロッキー、ホワイトボード（小）、ホワイトボードマーカー、マグネット、活動進行表、提示用キーワード、提示用イラスト	
時間配分	内 容	備考（注意事項、担当等）
14:05	あいさつ、自己紹介（名前、国、好きな動物）	グループ分け 〇〇さんお願いします
14:10	ゲーム「マッチョマンじゃんけん」	
14:15	「学習確認シート(前半)」記入	
14:20 (3分)	テーマ提示①「飼いたい（飼ったことがある）ペット」 ・どんなペットを飼ったことがありますか（飼っていますか） ・どんなペットを飼いたいですか。どうしてですか。	
14:23 (10分)	グループ対話①	全体通訳：〇〇さん お願いします
14:33 (12分)	テーマ提示②「（ペットについて）困ったこと、知りたいこと」 ・ペットのことで困ったことはありますか （自分が飼っている（飼っていた）ペットのこと、他の人が飼っているペットのことで悩まされていることなど） →困ったことが無ければ、知りたいことを出してもらう	
14:45 (10分)	グループ対話②	
14:55 (10分)	共有 ・テーマ①②について発表 ・困ったことや疑問点、知っておいた方がいいマナーについては講師からアドバイスをもらう。	
15:05 (25分)	ペットを飼う時に考えてほしいこと（講師のお話） ・ペットを飼う時に必要になる手続き ・ペットの幸せや安全のためにすべきこと ・災害の時にはどうしたらいい？ ・ライフプランとペットの寿命…など	

15:30	質疑応答	
15:35	ペア対話 3分×2回 学習確認シート(後半)、学習記録記入	
15:43	お知らせ	
15:55	全体会	
16:00	終了	

教材例



いろいろなものの数え方
I RO NI NA MONO NO KAZUKATA

ひとつ	ふたつ	みっつ	よっつ	いつ	むっつ	ななつ	やっつ	ここのつ	とお
HTO TSU	FUTA TSU	MIT TSU	YOT TSU	ITSU TSU	MUT TSU	NANA TSU	YAT TSU	KOKONOTSU	TOO
時刻 じ とき J KOKU	時 じ SHI	分 ふん FUN	人 ひと HITO	紙 かみ KAMI	一枚 まい MAI	うま・ゾウ うま ぞう UMA ZOU	小さい動物 ちい どうぶつ CHI SA I DOO BUTSU	大きい動物 おお どうぶつ OOKI DOO BUTSU	頭 あたま ATAMA
消しゴム けしごむ KESHIGOMU	個 こ KO	車・機械 くるま かい KURUMA KAI	ペン・棒 ぺん ぼう PEN BOU	本 ほん HON	長いもの ながいもの NAGAI MONO	鳥 とり TORI	羽 は WA		

活動の様子



30 荷物を送る

荷物の送り方を人に説明できる
国際郵便の送り方を調べることができる

標準的カリキュラム案で
取り上げる生活上の行為の事例
21(45) 郵便・宅配便を利用する

つながる相手

★ 協力者：郵便局



活動進行表（例）

準備するもの	個人ファイル、名札ケース、学習確認シート、学習記録、プロッキー、ホワイトボード（小）、ホワイトボードマーカー、マグネット、活動進行表、提示用キーワード、提示用イラスト、世界地図	
時間配分	内 容	備考（注意事項、担当等）
14:05	あいさつ、自己紹介（名前、国、趣味）	資料配布
14:15	ゲーム「リーダー探し」	
14:25	「学習確認シート(前半)」記入	
14:30 (5分)	テーマ提示「荷物を送る」 ・荷物を送った経験（日本からブラジル、ブラジルから日本、国内） 何を、どこから、どうやって、どうなった？ ※郵便局、宅配便 ※EMS,国際小包 ※航空便、SAL 便、船便	
14:35 (20分)	グループ対話 ・荷物を送った経験を話す	
14:55 (10分)	共有 ・グループを変え、荷物を送った経験について一人2分以内で話す。	
15:05 (5分)	テーマ提示②「荷物のやりとりの仕方でわからないこと」 ・荷物を送ったり、受け取ったり、したいけれどやり方がわからないことはありますか。困ったことはありますか。 ・郵便局ポルトガル語サイトの紹介	

15:10 (15分)	グループ対話 ・困った経験や知りたいことを出し合い、できれば解決 ・郵便局のサイトを見てみる	
15:25 (5分)	共有 ・グループでどんな話がでたか、代表者が発表	
15:30	ペア対話 3分×2回	
15:38	学習確認シート(後半)、学習記録記入	
15:50	お知らせ	
15:55	全体会	
16:00	終了	

教材例



磐田地域日本語教室対話活動のための教材
にほんごでおしゃべりしよう！Part3

行動体験の活動のための教材
街に出よう！人と出会おう！
— 活動例集 —

平成30年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業
2019年3月作成

教材編集メンバー	中尾和可奈
	川添 裕子
	鈴木 ゆみ（責任者）

一般社団法人磐田国際交流協会
〒438-8601 静岡県磐田市森岡150番地
TEL0538-37-4988 FAX0538-34-2496
E-mail : ice@iwataice.jp
<http://www.iwataice.jp/>